

2024 年度

# シラバス

(講義計画)

学校法人 立志舎  
東京法律公務員専門学校仙台校  
【法律学科 (2年制)】

昼間部 文化教養専門課程 法律学科[2年制]

頁数	科目区分	必修 選択	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時数 合計	単位数 合計
					授業時数	単位数	授業時数	単位数		
1	一般科目	必修	社会科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
2			人文科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
3			自然科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
4			社会科学概論Ⅱ	講義	40	2			40	2
5			人文科学概論Ⅱ	講義	40	2			40	2
6			自然科学概論Ⅱ	講義	60	3			60	3
7			現代国語	講義			100	5	100	5
8			論文作文Ⅰ	演習	20	1			20	1
9			論文作文Ⅱ	演習			40	2	40	2
10			社会科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
11			人文科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
12			自然科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
13			時事研究Ⅰ	講義			40	2	40	2
14			キャリアデザイン	演習			40	2	40	2
15	専門科目	必修	就職セミナーⅠ	演習	20	1			20	1
16			職業実務ⅠA	演習	20	1			20	1
17			職業実務ⅠB	演習	20	1			20	1
18			職業実務ⅡA	演習			20	1	20	1
19			職業実務ⅡB	演習			20	1	20	1
20		選択必修	適性演習Ⅰ	演習	20	1			20	1
21			コンピュータ演習	演習			20	1	20	1
22			コンピュータ演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
23			数的推理Ⅰ	演習	80	4			80	4
24			数的推理Ⅱ	演習	60	3			60	3
25			判断推理Ⅰ	演習	80	4			80	4
26			判断推理Ⅱ	演習	60	3			60	3
27			資料分析Ⅰ	演習	20	1			20	1
28			数的推理演習Ⅰ	演習			100	5	100	5
29			判断推理演習Ⅰ	演習			100	5	100	5
30			資料分析演習	演習			40	2	40	2
31			ビジネスマナーⅠ				80	4	80	4
32			憲法概論Ⅰ	講義	80	4			80	4
33			経済学Ⅰ	講義	100	5			100	5
34			経済学Ⅱ	講義	60	3			60	3
35			民法概論Ⅰ	講義	100	5			100	5
36			民法概論Ⅱ	講義	80	4			80	4
37			行政法概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
38			行政法概論Ⅱ	講義	80	4			80	4
39			社会学Ⅰ	講義	20	1			20	1
40			政治学Ⅰ	講義	20	1			20	1
41			経営学Ⅰ	講義	20	1			20	1
42			行政学Ⅰ	講義	20	1			20	1
43			経済学演習Ⅰ	演習	60	3			60	3
44			財政学Ⅰ	講義	20	1			20	1
45			憲法演習Ⅰ	演習	60	3			60	3
46			民法演習Ⅰ	演習			60	3	60	3
47	公法演習	演習			80	4	80	4		
48	経済学演習Ⅱ	演習			60	3	60	3		
49	経営学・財政学演習Ⅰ	演習			20	1	20	1		
50	政治学・行政学演習Ⅰ	演習			20	1	20	1		
51	社会・教育・心理学	演習			20	1	20	1		
52	卒業研究	演習			160	8	160	8		
必修科目合計					60	3	40	2	100	5
選択科目合計					1,360	68	1,140	57	2,500	125
卒業に必要な総授業時数					920		800		1,720	

科目名：社会科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および政治・経済分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：民主政治の基本原則 1	21. 経済：経済のしくみ (2) 1		
2. 政治：民主政治の基本原則 2	22. 経済：経済のしくみ (2) 2		
3. 政治：民主政治の基本原則 3	23. 経済：経済のしくみ (2) 3		
4. 政治：日本国憲法的基本的性格 1	24. 経済：経済のしくみ (2) 4		
5. 政治：日本国憲法的基本的性格 2	25. 経済：経済のしくみ (2) 5		
6. 政治：日本国憲法的基本的性格 3	26. 経済：経済の発展と福祉の向上 1		
7. 政治：日本の統治機構 1	27. 経済：経済の発展と福祉の向上 2		
8. 政治：日本の統治機構 2	28. 経済：経済の発展と福祉の向上 3		
9. 政治：日本の統治機構 3	29. 経済：経済の発展と福祉の向上 4		
10. 政治：日本の政治の現状と問題 1	30. 経済：経済の発展と福祉の向上 5		
11. 政治：日本の政治の現状と問題 2	31. 憲法：憲法前文～第 103 1		
12. 政治：日本の政治の現状と問題 3	32. 憲法：憲法前文～第 103 2		
13. 政治：国際社会 1	33. 憲法：憲法前文～第 103 3		
14. 政治：国際社会 2	34. 憲法：憲法前文～第 103 4		
15. 政治：国際社会 3	35. 憲法：憲法前文～第 103 5		
16. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 1	36. 憲法：法学概論 1		
17. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 2	37. 憲法：法学概論 2		
18. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 3	38. 憲法：法学概論 3		
19. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 4	39. 憲法：法学概論 4		
20. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 5	40. 憲法：法学概論 5		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論 I      開講年次：1年      授業時数：40      単位数：2  
種類：一般科目      分類：選択必修  
授業方法：講義  
担当教員：永沼佑介、鈴木裕太

〔講義主要目標及び講義概要〕

日本の歴史の展開を世界的視点に立って理解し、日本の文化・芸術および思想等の特色についての理解を目指す。また、ことばと漢字についての読み方、意味、書き方、使い方等を学習し、実力を養成する。

〔講義・演習項目〕

- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 日本史：古代 1               | 21. 国語：四字熟語 1   |
| 2. 日本史：古代 2               | 22. 国語：四字熟語 2   |
| 3. 日本史：平安・鎌倉・南北朝時代 1      | 23. 国語：故事成語 1   |
| 4. 日本史：平安・鎌倉・南北朝時代 2      | 24. 国語：故事成語 2   |
| 5. 日本史：室町・安土桃山時代 1        | 25. 国語：故事成語 3   |
| 6. 日本史：室町・安土桃山時代 2        | 26. 国語：慣用句 1    |
| 7. 日本史：江戸時代（1） 1          | 27. 国語：慣用句 2    |
| 8. 日本史：江戸時代（1） 2          | 28. 国語：慣用句 3    |
| 9. 日本史：江戸時代（2） 1          | 29. 国語：ことわざ 1   |
| 10. 日本史：江戸時代（2） 2         | 30. 国語：ことわざ 2   |
| 11. 日本史：江戸時代（2） 3         | 31. 国語：ことわざ 3   |
| 12. 日本史：江戸時代（3）・明治時代（1） 1 | 32. 国語：難読語 1    |
| 13. 日本史：江戸時代（3）・明治時代（1） 2 | 33. 国語：難読語 2    |
| 14. 日本史：明治時代（2）・大正時代（1） 1 | 34. 国語：同音異義語 1  |
| 15. 日本史：明治時代（2）・大正時代（1） 2 | 35. 国語：同音異義語 2  |
| 16. 日本史：大正時代（2）・昭和時代（1） 1 | 36. 国語：同音異義語 3  |
| 17. 日本史：大正時代（2）・昭和時代（1） 2 | 37. 国語：同訓異義語 1  |
| 18. 日本史：昭和時代（2） 1         | 38. 国語：同訓異義語 2  |
| 19. 日本史：昭和時代（2） 2         | 39. 国語：同訓異義語 3  |
| 20. 日本史：昭和時代（2） 3         | 40. 国語：誤りやすいことば |

〔テキスト〕

日本史・漢字に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：自然科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数学の基本概念や原理・法則の理解および事象を数学的に考察し、処理する能力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数と式 1	21. 関数 3		
2. 数と式 2	22. 関数 4		
3. 数と式 3	23. 関数 5		
4. 数と式 4	24. 関数 6		
5. 数と式 5	25. 関数 7		
6. 数と式 6	26. 関数 8		
7. 方程式 1	27. 平面と座標 1		
8. 方程式 2	28. 平面と座標 2		
9. 方程式 3	29. 平面と座標 3		
10. 方程式 4	30. 平面と座標 4		
11. 方程式 5	31. 平面と座標 5		
12. 方程式 6	32. 平面と座標 6		
13. 不等式 1	33. 平面と座標 7		
14. 不等式 2	34. 角と三角形 1		
15. 不等式 3	35. 角と三角形 2		
16. 不等式 4	36. 角と三角形 3		
17. 不等式 5	37. 角と三角形 4		
18. 不等式 6	38. 角と三角形 5		
19. 関数 1	39. 角と三角形 6		
20. 関数 2	40. 角と三角形 7		
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および現代社会について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 現代の経済社会と経済活動 1	21. 現代社会と私たち 1		
2. 現代の経済社会と経済活動 2	22. 現代社会と私たち 2		
3. 現代の経済社会と経済活動 3	23. 現代社会と私たち 3		
4. 現代の経済社会と経済活動 4	24. 現代社会と私たち 4		
5. 現代の経済社会と経済活動 5	25. 現代社会と私たち 5		
6. 現代の経済社会と経済活動 6	26. 現代社会と私たち 6		
7. 現代の経済社会と経済活動 7	27. 現代社会と私たち 7		
8. 現代の経済社会と経済活動 8	28. 現代社会と私たち 8		
9. 現代の経済社会と経済活動 9	29. 現代社会と私たち 9		
10. 現代の経済社会と経済活動 10	30. 現代社会と私たち 10		
11. 現代の民主政治 1	31. 国際社会の動向と日本 1		
12. 現代の民主政治 2	32. 国際社会の動向と日本 2		
13. 現代の民主政治 3	33. 国際社会の動向と日本 3		
14. 現代の民主政治 4	34. 国際社会の動向と日本 4		
15. 現代の民主政治 5	35. 国際社会の動向と日本 5		
16. 現代の民主政治 6	36. 国際社会の動向と日本 6		
17. 現代の民主政治 7	37. 国際社会の動向と日本 7		
18. 現代の民主政治 8	38. 国際社会の動向と日本 8		
19. 現代の民主政治 9	39. 国際社会の動向と日本 9		
20. 現代の民主政治 10	40. 国際社会の動向と日本 10		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>世界全体を総合的にとらえ、古代・中世・近代（近世）についての歴史の理解を目指す。日本および世界の人々の生活・文化に関する地域的特色とその動向を、自然環境および社会環境と関連させながら理解することを目指す。</p> <p>世界と日本の文化・芸術および思想等の特色についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 世界史：古代文明 1	21. 地理：農業・漁業・林業 1		
2. 世界史：古代文明 2	22. 地理：農業・漁業・林業 2		
3. 世界史：東アジア文化圏の形成 1	23. 地理：鉱工業・貿易 1		
4. 世界史：東アジア文化圏の形成 2	24. 地理：鉱工業・貿易 2		
5. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 1	25. 地理：現代世界の地誌的考察（1） 1		
6. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 2	26. 地理：現代世界の地誌的考察（1） 2		
7. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 1	27. 地理：現代世界の地誌的考察（2） 1		
8. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 2	28. 地理：現代世界の地誌的考察（2） 2		
9. 世界史：近代ヨーロッパと絶対王政 1	29. 哲学思想：世界の思想 1		
10. 世界史：近代ヨーロッパと絶対王政 2	30. 哲学思想：世界の思想 2		
11. 世界史：市民社会の成立と近代国家 1	31. 哲学思想：世界の思想 3		
12. 世界史：市民社会の成立と近代国家 2	32. 哲学思想：日本の思想 1		
13. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 1	33. 哲学思想：日本の思想 2		
14. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 2	34. 哲学思想：日本の思想 3		
15. 世界史：世界大戦前後の世界 1	35. 文学芸術：外国の文学・芸術 1		
16. 世界史：世界大戦前後の世界 2	36. 文学芸術：外国の文学・芸術 2		
17. 地理：現代世界の地理的考察 1	37. 文学芸術：外国の文学・芸術 3		
18. 地理：現代世界の地理的考察 2	38. 文学芸術：日本の文学・芸術 1		
19. 地理：地形と気候 1	39. 文学芸術：日本の文学・芸術 2		
20. 地理：地形と気候 2	40. 文学芸術：日本の文学・芸術 3		
〔テキスト〕			
<p>世界史・地理・哲学思想・文学芸術に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：自然科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>物理的な事物・現象に関する考え方や、化学的な事物・現象に関する考え方を養い、物理および化学の基本概念についての理解を目指す。</p> <p>生物・人間および生物現象に関する考え方や、地学的な事物・現象に関する考え方を養い、生物および地学の基本概念についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 物理：力と運動の法則 1	31. 化学：有機化合物 1		
2. 物理：力と運動の法則 2	32. 化学：有機化合物 2		
3. 物理：力と運動の法則 3	33. 化学：有機化合物 3		
4. 物理：物体の運動 1	34. 生物：動物の行動・生物の進化 1		
5. 物理：物体の運動 2	35. 生物：動物の行動・生物の進化 2		
6. 物理：物体の運動 3	36. 生物：動物の行動・生物の進化 3		
7. 物理：エネルギー 1	37. 生物：細胞と組織 1		
8. 物理：エネルギー 2	38. 生物：細胞と組織 2		
9. 物理：エネルギー 3	39. 生物：細胞と組織 3		
10. 物理：波動 1	40. 生物：酵素の働き・光合成 1		
11. 物理：波動 2	41. 生物：酵素の働き・光合成 2		
12. 物理：波動 3	42. 生物：酵素の働き・光合成 3		
13. 物理：電気・磁気 1	43. 生物：生物体のつくり 1		
14. 物理：電気・磁気 2	44. 生物：生物体のつくり 2		
15. 物理：電気・磁気 3	45. 生物：生物体のつくり 3		
16. 化学：物質の構成 1	46. 生物：ホルモン・環境と植物 1		
17. 化学：物質の構成 2	47. 生物：ホルモン・環境と植物 2		
18. 化学：物質の構成 3	48. 生物：ホルモン・環境と植物 3		
19. 化学：物質を構成する粒子 1	49. 生物：遺伝 1		
20. 化学：物質を構成する粒子 2	50. 生物：遺伝 2		
21. 化学：物質を構成する粒子 3	51. 生物：遺伝 3		
22. 化学：物質の変化 1	52. 地学：地球の姿・地表の変化 1		
23. 化学：物質の変化 2	53. 地学：地球の姿・地表の変化 2		
24. 化学：物質の変化 3	54. 地学：地球の姿・地表の変化 3		
25. 化学：イオン化傾向・非金属元素 1	55. 地学：地層・地殻・大気・海洋 1		
26. 化学：イオン化傾向・非金属元素 2	56. 地学：地層・地殻・大気・海洋 2		
27. 化学：イオン化傾向・非金属元素 3	57. 地学：地層・地殻・大気・海洋 3		
28. 化学：金属元素 1	58. 地学：宇宙の構成 1		
29. 化学：金属元素 2	59. 地学：宇宙の構成 2		
30. 化学：金属元素 3	60. 地学：宇宙の構成 3		
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：現代国語	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1.読み1	41.送りがな1	81.同音・同訓異字6	
2.読み2	42.送りがな2	82.同音・同訓異字7	
3.読み3	43.送りがな3	83.同音・同訓異字8	
4.読み4	44.送りがな4	84.同音・同訓異字9	
5.読み5	45.送りがな5	85.同音・同訓異字10	
6.部首1	46.書き取り1	86.誤字訂正6	
7.部首2	47.書き取り2	87.誤字訂正7	
8.部首3	48.書き取り3	88.誤字訂正8	
9.部首4	49.書き取り4	89.誤字訂正9	
10.部首5	50.書き取り5	90.誤字訂正10	
11.熟語の構成1	51.読み6	91.送りがな6	
12.熟語の構成2	52.読み7	92.送りがな7	
13.熟語の構成3	53.読み8	93.送りがな8	
14.熟語の構成4	54.読み9	94.送りがな9	
15.熟語の構成5	55.読み10	95.送りがな10	
16.四字熟語（書き）1	56.部首6	96.書き取り6	
17.四字熟語（書き）2	57.部首7	97.書き取り7	
18.四字熟語（書き）3	58.部首8	98.書き取り8	
19.四字熟語（書き）4	59.部首9	99.書き取り9	
20.四字熟語（書き）5	60.部首10	100.書き取り10	
21.四字熟語（意味）1	61.熟語の構成6		
22.四字熟語（意味）2	62.熟語の構成7		
23.四字熟語（意味）3	63.熟語の構成8		
24.四字熟語（意味）4	64.熟語の構成9		
25.四字熟語（意味）5	65.熟語の構成10		
26.対義語・類義語1	66.四字熟語（書き）6		
27.対義語・類義語2	67.四字熟語（書き）7		
28.対義語・類義語3	68.四字熟語（書き）8		
29.対義語・類義語4	69.四字熟語（書き）9		
30.対義語・類義語5	70.四字熟語（書き）10		
31.同音・同訓異字1	71.四字熟語（意味）6		
32.同音・同訓異字2	72.四字熟語（意味）7		
33.同音・同訓異字3	73.四字熟語（意味）8		
34.同音・同訓異字4	74.四字熟語（意味）9		
35.同音・同訓異字5	75.四字熟語（意味）10		
36.誤字訂正1	76.対義語・類義語6		
37.誤字訂正2	77.対義語・類義語7		
38.誤字訂正3	78.対義語・類義語8		
39.誤字訂正4	79.対義語・類義語9		
40.誤字訂正5	80.対義語・類義語10		
〔テキスト〕			
漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

<p>科目名：論作文Ⅰ</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：一般科目 分類：選択必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員（弁護士・社会福祉士  石坂 浩）  本学職員（齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太）</p> <p>〔担当教員紹介〕  担当教員は、弁護士・社会福祉士であり、多種の社会経験から社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本をふまえ、論作文の作成技術向上のための授業を展開する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕  社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を、文章を書くことによって養うことを目指す。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 学校生活に関する基本的課題 1</td> <td>11. 社会人像に関する基本的課題 1</td> </tr> <tr> <td>2. 学校生活に関する基本的課題 2</td> <td>12. 社会人像に関する基本的課題 2</td> </tr> <tr> <td>3. 学校生活に関する基本的課題 3</td> <td>13. 社会人像に関する基本的課題 3</td> </tr> <tr> <td>4. 学校生活に関する基本的課題 4</td> <td>14. 社会人像に関する基本的課題 4</td> </tr> <tr> <td>5. 学校生活に関する基本的課題 5</td> <td>15. 社会人像に関する基本的課題 5</td> </tr> <tr> <td>6. 学校生活に関する基本的課題 6</td> <td>16. 社会人像に関する基本的課題 6</td> </tr> <tr> <td>7. 学校生活に関する基本的課題 7</td> <td>17. 社会人像に関する基本的課題 7</td> </tr> <tr> <td>8. 学校生活に関する基本的課題 8</td> <td>18. 社会人像に関する基本的課題 8</td> </tr> <tr> <td>9. 学校生活に関する基本的課題 9</td> <td>19. 社会人像に関する基本的課題 9</td> </tr> <tr> <td>10. 学校生活に関する基本的課題 10</td> <td>20. 社会人像に関する基本的課題 10</td> </tr> </table>		1. 学校生活に関する基本的課題 1	11. 社会人像に関する基本的課題 1	2. 学校生活に関する基本的課題 2	12. 社会人像に関する基本的課題 2	3. 学校生活に関する基本的課題 3	13. 社会人像に関する基本的課題 3	4. 学校生活に関する基本的課題 4	14. 社会人像に関する基本的課題 4	5. 学校生活に関する基本的課題 5	15. 社会人像に関する基本的課題 5	6. 学校生活に関する基本的課題 6	16. 社会人像に関する基本的課題 6	7. 学校生活に関する基本的課題 7	17. 社会人像に関する基本的課題 7	8. 学校生活に関する基本的課題 8	18. 社会人像に関する基本的課題 8	9. 学校生活に関する基本的課題 9	19. 社会人像に関する基本的課題 9	10. 学校生活に関する基本的課題 10	20. 社会人像に関する基本的課題 10
1. 学校生活に関する基本的課題 1	11. 社会人像に関する基本的課題 1																				
2. 学校生活に関する基本的課題 2	12. 社会人像に関する基本的課題 2																				
3. 学校生活に関する基本的課題 3	13. 社会人像に関する基本的課題 3																				
4. 学校生活に関する基本的課題 4	14. 社会人像に関する基本的課題 4																				
5. 学校生活に関する基本的課題 5	15. 社会人像に関する基本的課題 5																				
6. 学校生活に関する基本的課題 6	16. 社会人像に関する基本的課題 6																				
7. 学校生活に関する基本的課題 7	17. 社会人像に関する基本的課題 7																				
8. 学校生活に関する基本的課題 8	18. 社会人像に関する基本的課題 8																				
9. 学校生活に関する基本的課題 9	19. 社会人像に関する基本的課題 9																				
10. 学校生活に関する基本的課題 10	20. 社会人像に関する基本的課題 10																				
<p>〔テキスト〕  論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕  授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。</p>																					

科目名：論作文Ⅱ

開講年次：2年 授業時数：40 単位数：2

種類：一般科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：実務経験のある教員（弁護士・社会福祉士  
石坂 浩）  
本学職員（齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太）

〔担当教員紹介〕

担当教員は、弁護士・社会福祉士であり、多種の社会経験から社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本をふまえ、論作文の作成技術向上のための授業を展開する。

〔講義主要目標及び講義概要〕

社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を踏まえ、社会人として必要な実践的な文章作成能力を養うことを目指す。

〔講義・演習項目〕

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 人生観・生き方に関する基本的課題 1   | 21. 教育・心理に関する基本的課題 4  |
| 2. 人生観・生き方に関する基本的課題 2   | 22. 教育・心理に関する基本的課題 5  |
| 3. 人生観・生き方に関する基本的課題 3   | 23. 教育・心理に関する基本的課題 6  |
| 4. 人生観・生き方に関する基本的課題 4   | 24. 青少年問題に関する基本的課題 6  |
| 5. 人生観・生き方に関する基本的課題 5   | 25. 青少年問題に関する基本的課題 7  |
| 6. 青少年問題に関する基本的課題 1     | 26. 青少年問題に関する基本的課題 8  |
| 7. 青少年問題に関する基本的課題 2     | 27. 青少年問題に関する基本的課題 9  |
| 8. 青少年問題に関する基本的課題 3     | 28. 青少年問題に関する基本的課題 10 |
| 9. 青少年問題に関する基本的課題 4     | 29. 青少年問題に関する基本的課題 11 |
| 10. 青少年問題に関する基本的課題 5    | 30. 青少年問題に関する基本的課題 12 |
| 11. 人生観・生き方に関する基本的課題 6  | 31. 教育・心理に関する基本的課題 7  |
| 12. 人生観・生き方に関する基本的課題 7  | 32. 教育・心理に関する基本的課題 8  |
| 13. 人生観・生き方に関する基本的課題 8  | 33. 教育・心理に関する基本的課題 9  |
| 14. 人生観・生き方に関する基本的課題 9  | 34. 教育・心理に関する基本的課題 10 |
| 15. 人生観・生き方に関する基本的課題 10 | 35. 教育・心理に関する基本的課題 11 |
| 16. 人生観・生き方に関する基本的課題 11 | 36. 教育・心理に関する基本的課題 12 |
| 17. 人生観・生き方に関する基本的課題 12 | 37. 総合的課題 1           |
| 18. 教育・心理に関する基本的課題 1    | 38. 総合的課題 2           |
| 19. 教育・心理に関する基本的課題 2    | 39. 総合的課題 3           |
| 20. 教育・心理に関する基本的課題 3    | 40. 総合的課題 4           |

〔テキスト〕

論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。

科目名：社会科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：民主政治の基本原則 1	21. 経済：経済のしくみ（2） 3		
2. 政治：民主政治の基本原則 2	22. 経済：経済の発展と福祉の向上 1		
3. 政治：民主政治の基本原則 3	23. 経済：経済の発展と福祉の向上 2		
4. 政治：日本国憲法の基本的性格 1	24. 経済：経済の発展と福祉の向上 3		
5. 政治：日本国憲法の基本的性格 2	25. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 1		
6. 政治：日本国憲法の基本的性格 3	26. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 2		
7. 政治：日本の統治機構 1	27. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 3		
8. 政治：日本の統治機構 2	28. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 1		
9. 政治：日本の統治機構 3	29. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 2		
10. 政治：日本の政治の現状と問題 1	30. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 3		
11. 政治：日本の政治の現状と問題 2	31. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 1		
12. 政治：日本の政治の現状と問題 3	32. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 2		
13. 政治：国際社会 1	33. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 1		
14. 政治：国際社会 2	34. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 2		
15. 政治：国際社会 3	35. 憲法：憲法前文～第 103 1		
16. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 1	36. 憲法：憲法前文～第 103 2		
17. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 2	37. 憲法：憲法前文～第 103 3		
18. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 3	38. 憲法：法学概論 1		
19. 経済：経済のしくみ（2） 1	39. 憲法：法学概論 2		
20. 経済：経済のしくみ（2） 2	40. 憲法：法学概論 3		
〔テキスト〕			
<p>社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：人文科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本史に関する問題：古代	21. 世界史に関する問題：古代文明		
2. 日本史に関する問題：平安・鎌倉・南北朝時代	22. 世界史に関する問題：東アジア文化圏の形成		
3. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代 1	23. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝 1		
4. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代 2	24. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝 2		
5. 日本史に関する問題：江戸時代（1）	25. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 1		
6. 日本史に関する問題：江戸時代（2）	26. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 2		
7. 日本史に関する問題：江戸時代（3）・明治時代（1）	27. 世界史に関する問題：近代ヨーロッパと絶対王政		
8. 日本史に関する問題：明治時代（2）・大正時代（1）	28. 世界史に関する問題：市民社会の成立と近代国家		
9. 日本史に関する問題：大正時代（2）・昭和時代（1）	29. 世界史に関する問題：帝国主義とアジア地域の動揺		
10. 日本史に関する問題：昭和時代（2）	30. 世界史に関する問題：世界大戦前後の世界		
11. 国語に関する問題：四字熟語	31. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察 1		
12. 国語に関する問題：故事成語	32. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察 2		
13. 国語に関する問題：慣用句	33. 地理に関する問題：地形と気候 1		
14. 国語に関する問題：ことわざ	34. 地理に関する問題：地形と気候 2		
15. 国語に関する問題：難読語	35. 地理に関する問題：農業・漁業・林業 1		
16. 国語に関する問題：同音異義語 1	36. 地理に関する問題：農業・漁業・林業 2		
17. 国語に関する問題：同音異義語 2	37. 地理に関する問題：鉱工業・貿易 1		
18. 国語に関する問題：同訓異義語 1	38. 地理に関する問題：鉱工業・貿易 2		
19. 国語に関する問題：同訓異義語 2	39. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（1）		
20. 国語に関する問題：誤りやすいことば	40. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（2）		
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 数学に関する問題：数と式</li> <li>2. 数学に関する問題：方程式</li> <li>3. 数学に関する問題：不等式</li> <li>4. 数学に関する問題：関数 1</li> <li>5. 数学に関する問題：関数 2</li> <li>6. 数学に関する問題：平面と座標 1</li> <li>7. 数学に関する問題：平面と座標 2</li> <li>8. 数学に関する問題：角と三角形 1</li> <li>9. 数学に関する問題：角と三角形 2</li> <li>10. 物理に関する問題：力と運動の法則 1</li> <li>11. 物理に関する問題：力と運動の法則 2</li> <li>12. 物理に関する問題：物体の運動 1</li> <li>13. 物理に関する問題：物体の運動 2</li> <li>14. 物理に関する問題：エネルギー</li> <li>15. 物理に関する問題：波動</li> <li>16. 物理に関する問題：電気・磁気 1</li> <li>17. 物理に関する問題：電気・磁気 2</li> <li>18. 化学に関する問題：物質の構成 1</li> <li>19. 化学に関する問題：物質の構成 2</li> <li>20. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>21. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 2</li> <li>22. 化学に関する問題：物質の変化 1</li> <li>23. 化学に関する問題：物質の変化 2</li> <li>24. 化学に関する問題：イオン化傾向・非金属元素</li> <li>25. 化学に関する問題：金属元素</li> <li>26. 化学に関する問題：有機化合物</li> <li>27. 生物に関する問題：動物の行動・生物の進</li> <li>28. 生物に関する問題：細胞と組織</li> <li>29. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 1</li> <li>30. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 2</li> <li>31. 生物に関する問題：生物体のつくり</li> <li>32. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 1</li> <li>33. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 2</li> <li>34. 生物に関する問題：遺伝 1</li> <li>35. 生物に関する問題：遺伝 2</li> <li>36. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 1</li> <li>37. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 2</li> <li>38. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 1</li> <li>39. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 2</li> <li>40. 地学に関する問題：宇宙の構成</li> </ul>		
〔テキスト〕			
<p>自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：時事研究 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
最新の国内・外の主要な時事問題について、時事用語の理解に重点をおきながら分析し、理解を深めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治・経済分野 1	21. 科学・技術分野 1		
2. 政治・経済分野 2	22. 科学・技術分野 2		
3. 政治・経済分野 3	23. 科学・技術分野 3		
4. 政治・経済分野 4	24. 科学・技術分野 4		
5. 政治・経済分野 5	25. 科学・技術分野 5		
6. 国際関係分野 1	26. 自然・環境分野 1		
7. 国際関係分野 2	27. 自然・環境分野 2		
8. 国際関係分野 3	28. 自然・環境分野 3		
9. 国際関係分野 4	29. 自然・環境分野 4		
10. 国際関係分野 5	30. 自然・環境分野 5		
11. 社会・生活分野 1	31. 文化・スポーツ分野 1		
12. 社会・生活分野 2	32. 文化・スポーツ分野 2		
13. 社会・生活分野 3	33. 文化・スポーツ分野 3		
14. 社会・生活分野 4	34. 文化・スポーツ分野 4		
15. 社会・生活分野 5	35. 文化・スポーツ分野 5		
16. 産業・労働分野 1	36. 総合 1		
17. 産業・労働分野 2	37. 総合 2		
18. 産業・労働分野 3	38. 総合 3		
19. 産業・労働分野 4	39. 総合 4		
20. 産業・労働分野 5	40. 総合 5		
〔テキスト〕			
時事用語集、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：キャリアデザイン	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会でどのように働き、どのように社会で自立して生きていくのかを考え、キャリアデザインの重要性を理解したうえで、社会で求められる人材であることをきちんと表現することのできる力を養成することを目標とする。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 自己分析 1	21. エントリーシート・履歴書作成 3		
2. 自己分析 2	22. エントリーシート・履歴書作成 4		
3. 自己分析 3	23. エントリーシート・履歴書作成 5		
4. 自己分析 4	24. エントリーシート・履歴書作成 6		
5. 自己分析 5	25. 模擬面接 1		
6. 自己分析 6	26. 模擬面接 2		
7. 志望動機作成 1	27. 模擬面接 3		
8. 志望動機作成 2	28. 模擬面接 4		
9. 志望動機作成 3	29. 模擬面接 5		
10. 志望動機作成 4	30. 模擬面接 6		
11. 志望動機作成 5	31. 模擬面接 7		
12. 志望動機作成 6	32. 模擬面接 8		
13. 自己PR作成 1	33. 模擬面接 9		
14. 自己PR作成 2	34. 模擬面接 10		
15. 自己PR作成 3	35. 模擬面接 11		
16. 自己PR作成 4	36. 模擬面接 12		
17. 自己PR作成 5	37. 模擬面接 13		
18. 自己PR作成 6	38. 模擬面接 14		
19. エントリーシート・履歴書作成 1	39. 模擬面接 15		
20. エントリーシート・履歴書作成 2	40. 模擬面接 16		
〔テキスト〕			
履歴書の作成や面接対策に関する資料及び官公庁・企業のホームページ並びに資料			
〔成績評価〕			
事前準備の取り組み状況、出席状況、作成したエントリーシートや履歴書の内容等並びに模擬面接での受け答えを総合評価する。			



<p>科目名：就職セミナー I</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員  （ビジネスマナー啓発会社社員）神宮司 篤子  本学職員（齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太）</p> <p>〔担当教員紹介〕  担当教員は、ビジネスマナー、特に接客等の技術を専門的にレクチャーする会社の社員であり、接客等の実務経験に基づいてビジネスマナー向上のための授業を展開する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕  卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方について理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を重視する。  気遣い・気働きを通じた社会人としてのスキルを習得する実践的な授業を行い、社会人になるにあたっての心構えとともに社会人としてのスキル習得することを目標とする。また、クレーム対応のスキルも学んでいく。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 職業についての考え方</td> <td>11. コミュニケーション能力アップ2</td> </tr> <tr> <td>2. 就職を取り巻く社会状況の分析</td> <td>12. 気遣い・気働きについて1</td> </tr> <tr> <td>3. 就職活動の予備知識</td> <td>13. 気遣い・気働きについて2</td> </tr> <tr> <td>4. 官公庁研究及び企業研究の方法</td> <td>14. クレームの種類</td> </tr> <tr> <td>5. 官公庁研究及び企業研究の方</td> <td>15. クレームの原因・対処法</td> </tr> <tr> <td>6. 自己分析の仕方</td> <td>16. ビデオ等による事例研究</td> </tr> <tr> <td>7. 官公庁研究及び企業研究の方法</td> <td>17. ビデオ等による事例研究</td> </tr> <tr> <td>8. 官公庁研究及び企業研究の方法</td> <td>18. 面接練習</td> </tr> <tr> <td>9. 礼儀・マナーの知識</td> <td>19. 面接練習</td> </tr> <tr> <td>10. コミュニケーション能力アップ1</td> <td>20. 面接練習</td> </tr> </table>		1. 職業についての考え方	11. コミュニケーション能力アップ2	2. 就職を取り巻く社会状況の分析	12. 気遣い・気働きについて1	3. 就職活動の予備知識	13. 気遣い・気働きについて2	4. 官公庁研究及び企業研究の方法	14. クレームの種類	5. 官公庁研究及び企業研究の方	15. クレームの原因・対処法	6. 自己分析の仕方	16. ビデオ等による事例研究	7. 官公庁研究及び企業研究の方法	17. ビデオ等による事例研究	8. 官公庁研究及び企業研究の方法	18. 面接練習	9. 礼儀・マナーの知識	19. 面接練習	10. コミュニケーション能力アップ1	20. 面接練習
1. 職業についての考え方	11. コミュニケーション能力アップ2																				
2. 就職を取り巻く社会状況の分析	12. 気遣い・気働きについて1																				
3. 就職活動の予備知識	13. 気遣い・気働きについて2																				
4. 官公庁研究及び企業研究の方法	14. クレームの種類																				
5. 官公庁研究及び企業研究の方	15. クレームの原因・対処法																				
6. 自己分析の仕方	16. ビデオ等による事例研究																				
7. 官公庁研究及び企業研究の方法	17. ビデオ等による事例研究																				
8. 官公庁研究及び企業研究の方法	18. 面接練習																				
9. 礼儀・マナーの知識	19. 面接練習																				
10. コミュニケーション能力アップ1	20. 面接練習																				
<p>〔テキスト〕  種々のプリント、ビデオ等を中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕  授業期間中に実施される種々の課題の取り組みやレポート、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名：職業実務 I A</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員  (日本年金機構職員)  (弁護士・社会福祉士) 石坂 浩  (税理士)</p> <p>[担当教員紹介]  日本年金機構職員は公的年金の実務者の観点から、年金制度に関する実践的な授業を展開する。  弁護士・社会福祉士は法令に関する実務者の観点から、法令に関する実践的な授業を展開する。  税理士は、税務の実務者の観点から、税の仕組みに関する実践的な授業を展開する。</p>
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>3つの異なる業種の講師に来ていただき、ただ単に説明するのではなく、より実践的な授業を行い、各業種の業務につき、より理解を深めることを目標とする。</p> <p>公的年金の役割と仕事内容について理解し、公的年金制度が果たす役割と社会的背景について学ぶ。</p> <p>現在の企業コンプライアンスの特徴について理解し、法令順守や危機管理と影響力を強める消費者団体、インターネットの情報管理について学ぶ。</p> <p>租税についての仕組みと役割を理解し、公平な税制についてのグループディスカッションを通して税に関する理解を深める。</p>	
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本年金機構：公的年金制度とは</li> <li>2. 日本年金機構：公的年金制度が果たす役割 1</li> <li>3. 日本年金機構：公的年金制度が果たす役割 2</li> <li>4. 日本年金機構：公的年金制度の社会的背景など 1</li> <li>5. 日本年金機構：公的年金制度の社会的背景など 2</li> <li>6. 日本年金機構：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>7. 弁護士：今、なぜコンプライアンスか</li> <li>8. 弁護士：インターネットとコンプライアンス</li> <li>9. 弁護士：行政とコンプライアンス</li> <li>10. 弁護士：法令遵守から危機管理へ</li> <li>11. 弁護士：企業における高度な社会対応能力の必要性</li> <li>12. 弁護士：取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割</li> <li>13. 弁護士：これからのコンプライアンス制度の在り方</li> <li>14. 弁護士：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>15. 税理士：租税の仕組みと役割 1</li> <li>16. 税理士：租税の仕組みと役割 2</li> <li>17. 税理士：公平な税制についてのグループディスカッション 1</li> <li>18. 税理士：公平な税制についてのグループディスカッション 2</li> <li>19. 税理士：公平な税制のための取り組み</li> <li>20. 税理士：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>	
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。</p>	

<p>科目名：職業実務 I B</p>	<p>開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員    (司法書士)  (海上保安庁)</p> <p>〔担当教員紹介〕  司法書士は法務の実務者の観点から、学生に身近な法律に関する実践的な授業を展開する。  海上保安庁職員は海上保安に関する実務者の観点から、海上保安庁に関する実践的な授業を展開する。</p>
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>3つの異なる業種の講師に来ていただき、ただ単に説明するのではなく、より実践的な授業を行い、各業種の業務につき、より理解を深めることを目標とする。</p> <p>寸劇を通して身近な法律について理解し、悪徳商法やクレジット契約、多重債務の危険性について学ぶ。</p> <p>海上保安庁の組織や勢力、仕事の意義について理解し、海上保安の重要性や業務内容について学ぶ。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 司法書士：クイズ形式による契約の基本</li> <li>2. 司法書士：悪徳商法や多重債務についての寸劇 1</li> <li>3. 司法書士：悪徳商法や多重債務についての寸劇 2</li> <li>4. 司法書士：悪徳商法や多重債務についての寸劇 3</li> <li>5. 司法書士：悪徳商法やクレジット契約などの解説 1</li> <li>6. 司法書士：悪徳商法やクレジット契約などの解説 2</li> <li>7. 司法書士：悪徳商法やクレジット契約などの解説 3</li> <li>8. 司法書士：悪徳商法やクレジット契約などの解説 4</li> <li>9. 司法書士：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>10. 海上保安庁：日本の領土と領海と現在の状況について</li> <li>11. 海上保安庁：海上保安庁の組織と役割について 1</li> <li>12. 海上保安庁：海上保安庁の組織と役割について 2</li> <li>13. 海上保安庁：海上保安官の仕事内容 1</li> <li>14. 海上保安庁：海上保安官の仕事内容 2</li> <li>15. 海上保安庁：海上保安官の仕事内容 3</li> <li>16. 海上保安庁：海上保安官の仕事内容 4</li> <li>17. 海上保安庁：海上保安を目指すためには何が必要か</li> <li>18. 海上保安庁：海上保安官になるにあたっての心構え</li> <li>19. 海上保安庁：海上保安庁が抱えている課題と取り組み</li> <li>20. 海上保安庁：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。</p>	

<p>科目名：職業実務ⅡA</p>	<p>開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員  (防衛省自衛隊員)  (税理士)  (日本年金機構職員)</p> <p>[担当教員紹介]  自衛隊員は実務者の観点から、自衛隊の理解を深める実践的な授業を展開する。税理士は、税務の実務者の観点から、税の仕組みに関する実践的な授業を展開する。日本年金機構職員は公的年金の実務者の観点から、年金制度に関する実践的な授業を展開する。</p>																				
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>3つの異なる業種の講師に来ていただき、ただ単に説明するのではなく、より実践的な授業を行い、各業種の業務につき、より理解を深めることを目標とする。</p> <p>自衛隊は自衛隊駐屯地の施設見学、施設内での体験、隊員との交流を通じて、自衛隊に関する知識や理解を深める。租税については、その仕組みと役割を理解し、公平な税制についてのグループディスカッションを通して税に関する理解を深める。年金は公的年金の役割と機構の仕事内容について理解し、公的年金制度が果たす役割と社会的背景について学ぶ。租税と年金は1年時より発展的な内容とする。</p>																					
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 自衛隊の説明1 隊の概要、活動内容</td> <td>11. 公平な税制についてのグループディスカッション2</td> </tr> <tr> <td>2. 自衛隊の説明2 試験や採用について</td> <td>12. 公平な税制のための取り組み</td> </tr> <tr> <td>3. 駐屯地見学1 各種の隊員から隊の説明</td> <td>13. 租税講座受講後のレポート作成</td> </tr> <tr> <td>4. 駐屯地見学2 各種の隊員から隊の説明</td> <td>14. 公的年金制度とは</td> </tr> <tr> <td>5. 駐屯地見学3 各種施設見学・体験</td> <td>15. 公的年金制度が果たす役割1</td> </tr> <tr> <td>6. 自衛隊員との交流会</td> <td>16. 公的年金制度が果たす役割2</td> </tr> <tr> <td>7. 自衛隊施設見学後のレポート作成</td> <td>17. ライフシミュレーションと年金の重要性1</td> </tr> <tr> <td>8. 租税の仕組みと役割1</td> <td>18. ライフシミュレーションと年金の重要性2</td> </tr> <tr> <td>9. 租税の仕組みと役割2</td> <td>19. 年金講座受講後のレポート作成</td> </tr> <tr> <td>10. 公平な税制についてのグループディスカッション1</td> <td>20. レポートの発表、各種理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※5時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		1. 自衛隊の説明1 隊の概要、活動内容	11. 公平な税制についてのグループディスカッション2	2. 自衛隊の説明2 試験や採用について	12. 公平な税制のための取り組み	3. 駐屯地見学1 各種の隊員から隊の説明	13. 租税講座受講後のレポート作成	4. 駐屯地見学2 各種の隊員から隊の説明	14. 公的年金制度とは	5. 駐屯地見学3 各種施設見学・体験	15. 公的年金制度が果たす役割1	6. 自衛隊員との交流会	16. 公的年金制度が果たす役割2	7. 自衛隊施設見学後のレポート作成	17. ライフシミュレーションと年金の重要性1	8. 租税の仕組みと役割1	18. ライフシミュレーションと年金の重要性2	9. 租税の仕組みと役割2	19. 年金講座受講後のレポート作成	10. 公平な税制についてのグループディスカッション1	20. レポートの発表、各種理解度確認テスト
1. 自衛隊の説明1 隊の概要、活動内容	11. 公平な税制についてのグループディスカッション2																				
2. 自衛隊の説明2 試験や採用について	12. 公平な税制のための取り組み																				
3. 駐屯地見学1 各種の隊員から隊の説明	13. 租税講座受講後のレポート作成																				
4. 駐屯地見学2 各種の隊員から隊の説明	14. 公的年金制度とは																				
5. 駐屯地見学3 各種施設見学・体験	15. 公的年金制度が果たす役割1																				
6. 自衛隊員との交流会	16. 公的年金制度が果たす役割2																				
7. 自衛隊施設見学後のレポート作成	17. ライフシミュレーションと年金の重要性1																				
8. 租税の仕組みと役割1	18. ライフシミュレーションと年金の重要性2																				
9. 租税の仕組みと役割2	19. 年金講座受講後のレポート作成																				
10. 公平な税制についてのグループディスカッション1	20. レポートの発表、各種理解度確認テスト																				
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務ⅡB</p>	<p>開講年次： 2年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 実務経験のある教員</p>	<p>授業時数： 20 分類： 必修</p>	<p>単位数： 1  (司法書士) (労働局職員) (弁護士・社会福祉士) 石坂 浩</p>																				
<p>[担当教員紹介] 司法書士は法教育を推進しており、身近な法律について実務に基づく実践的な授業を行う。労働局職員は労働法制について実務に基づく実践的な授業を行う。弁護士・社会福祉士は実務に基づく実践的な授業を行う。</p>																							
<p>[講義主要目標及び講義概要] 3つの異なる業種の講師に来ていただき、ただ単に説明するのではなく、より実践的な授業を行い、各業種の業務につき、より理解を深めることを目標とする。 司法書士からは寸劇を通して身近な法律について理解し、不動産登記や相続、戸籍について学ぶ。労働局職員からは、労働法制の内容、雇用と労働条件を学ぶ。弁護士からは障がい者の方の正しい理解を通じて、その接し方を学ぶ。司法書士、弁護士共に1年時より発展的な内容とする。</p>																							
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 1</td> <td>11. 雇用及び労働条件の改善 1</td> </tr> <tr> <td>2. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 2</td> <td>12. 雇用及び労働条件の改善 2</td> </tr> <tr> <td>3. 法定相続人と相続について 1</td> <td>13. 労働法制講座受講後レポート作成・発表</td> </tr> <tr> <td>4. 法定相続人と相続について 2</td> <td>14. 障がい者の方の正しい理解 1</td> </tr> <tr> <td>5. 家系図作成で学ぶ戸籍について 1</td> <td>15. 障がい者の方の正しい理解 2</td> </tr> <tr> <td>6. 家系図作成で学ぶ戸籍について 2</td> <td>16. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 1</td> </tr> <tr> <td>7. 法律講座受講後レポート作成・発表</td> <td>17. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 2</td> </tr> <tr> <td>8. 労働法制の基礎的内容 1</td> <td>18. 障がい者が働きやすい職場のためにできること</td> </tr> <tr> <td>9. 労働法制の基礎的内容 2</td> <td>19. 障がい者の方との接し方講座後のレポート作成・発表</td> </tr> <tr> <td>10. 職業の意義と役割について</td> <td>20. レポートの発表、各種理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>				1. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 1	11. 雇用及び労働条件の改善 1	2. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 2	12. 雇用及び労働条件の改善 2	3. 法定相続人と相続について 1	13. 労働法制講座受講後レポート作成・発表	4. 法定相続人と相続について 2	14. 障がい者の方の正しい理解 1	5. 家系図作成で学ぶ戸籍について 1	15. 障がい者の方の正しい理解 2	6. 家系図作成で学ぶ戸籍について 2	16. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 1	7. 法律講座受講後レポート作成・発表	17. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 2	8. 労働法制の基礎的内容 1	18. 障がい者が働きやすい職場のためにできること	9. 労働法制の基礎的内容 2	19. 障がい者の方との接し方講座後のレポート作成・発表	10. 職業の意義と役割について	20. レポートの発表、各種理解度確認テスト
1. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 1	11. 雇用及び労働条件の改善 1																						
2. 寸劇から学ぶ不動産登記の必要性 2	12. 雇用及び労働条件の改善 2																						
3. 法定相続人と相続について 1	13. 労働法制講座受講後レポート作成・発表																						
4. 法定相続人と相続について 2	14. 障がい者の方の正しい理解 1																						
5. 家系図作成で学ぶ戸籍について 1	15. 障がい者の方の正しい理解 2																						
6. 家系図作成で学ぶ戸籍について 2	16. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 1																						
7. 法律講座受講後レポート作成・発表	17. 障がい者の方と一緒に働くための工夫 2																						
8. 労働法制の基礎的内容 1	18. 障がい者が働きやすい職場のためにできること																						
9. 労働法制の基礎的内容 2	19. 障がい者の方との接し方講座後のレポート作成・発表																						
10. 職業の意義と役割について	20. レポートの発表、各種理解度確認テスト																						
<p>[テキスト]  企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																							
<p>[成績評価]  企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																							

科目名：適性演習 I	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太	授業時数：20 分類：選択必修 単位数：1
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>事務処理能力の基本である文書作成・集計・照合・転記・分類・整理といった各作業を、速くかつ正確に行うことを目標とする。計算・分類・照合・置き換え・図形把握等の形式を中心として、基礎的な問題についてスパイラル方式による演習を行う。</p>		
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基礎編：計算・分類・図形把握の形式 1</li> <li>2. 基礎編：計算・分類・図形把握の形式 2</li> <li>3. 基礎編：計算・分類・図形把握の形式 3</li> <li>4. 基礎編：計算・照合・図形把握の形式 1</li> <li>5. 基礎編：計算・照合・図形把握の形式 2</li> <li>6. 基礎編：計算・照合・図形把握の形式 3</li> <li>7. 基礎編：計算・置き換え・図形把握の形式 1</li> <li>8. 基礎編：計算・置き換え・図形把握の形式 2</li> <li>9. 基礎編：計算・置き換え・図形把握の形式 3</li> <li>10. 基礎編：分類・照合・図形把握の形式 1</li> <li>11. 基礎編：分類・照合・図形把握の形式 2</li> <li>12. 基礎編：分類・照合・図形把握の形式 3</li> <li>13. 基礎編：分類・置き換え・図形把握の形式 1</li> <li>14. 基礎編：分類・置き換え・図形把握の形式 2</li> <li>15. 基礎編：分類・置き換え・図形把握の形式 3</li> <li>16. 基礎編：照合・置き換え・図形把握の形式等 1</li> <li>17. 基礎編：照合・置き換え・図形把握の形式等 2</li> <li>18. 基礎編：照合・置き換え・図形把握の形式等 3</li> <li>19. 基礎編：総合演習 1</li> <li>20. 基礎編：総合演習 2</li> </ol> <p style="text-align: right;">※6 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		
<p>〔テキスト〕</p> <p>適性に関するプリントを中心とする。</p>		
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。</p>		

科目名：コンピュータ演習	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
コンピュータの起動、文字入力、表計算、ファイルの操作、印刷、データの保存等の基本操作の習得を目指す。また、コンピュータおよび関連知識についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. コンピュータの仕組みと操作 1	11. ファイルの操作 2		
2. コンピュータの仕組みと操作 2	12. ファイルの操作 3		
3. コンピュータの仕組みと操作 3	13. データの印刷 1		
4. データの入力 1	14. データの印刷 2		
5. データの入力 2	15. データの印刷 3		
6. データの入力 3	16. データの保存 1		
7. 表計算等のデータの処理 1	17. データの保存 2		
8. 表計算等のデータの処理 2	18. データの保存 3		
9. 表計算等のデータの処理 3	19. 総合 1		
10. ファイルの操作 1	20. 総合 2		
〔テキスト〕			
情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：コンピュータ演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
主にワードによる文書作成，エクセルによる表計算，パワーポイントによるプレゼンテーション演習をおこなう。それぞれのソフトの基本操作を習得することを目標とする。			
〔講義・演習項目〕			
1. ワードによる文章作成 1	21. エクセルによる表計算 9		
2. ワードによる文章作成 2	22. エクセルによる表計算 1 0		
3. ワードによる文章作成 3	23. エクセルによる表計算 1 1		
4. ワードによる文章作成 4	24. エクセルによる表計算 1 2		
5. ワードによる文章作成 5	25. パワーポイントによるプレゼン資料作成 1		
6. ワードによる文章作成 6	26. パワーポイントによるプレゼン資料作成 2		
7. ワードによる文章作成 7	27. パワーポイントによるプレゼン資料作成 3		
8. ワードによる文章作成 8	28. パワーポイントによるプレゼン資料作成 4		
9. ワードによる文章作成 9	29. パワーポイントによるプレゼン資料作成 5		
10. ワードによる文章作成 1 0	30. パワーポイントによるプレゼン資料作成 6		
11. ワードによる文章作成 1 1	31. パワーポイントによるプレゼン資料作成 7		
12. ワードによる文章作成 1 2	32. パワーポイントによるプレゼン資料作成 8		
13. エクセルによる表計算 1	33. 課題作成 1		
14. エクセルによる表計算 2	34. 課題作成 2		
15. エクセルによる表計算 3	35. 課題作成 3		
16. エクセルによる表計算 4	36. 課題作成 4		
17. エクセルによる表計算 5	37. 課題作成 5		
18. エクセルによる表計算 6	38. 課題作成 6		
19. エクセルによる表計算 7	39. プレゼンテーション 1		
20. エクセルによる表計算 8	40. プレゼンテーション 2		
〔テキスト〕			
情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される課題の進捗状況，種々のテスト，出席等を総合して判断する。			



科目名：数的推理 I

開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4

種類：専門科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太

[講義主要目標及び講義概要]

数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。

[講義・演習項目]

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 1   | 41. 損益算 4                 |
| 2. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 2   | 42. 損益算 5                 |
| 3. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 3   | 43. 損益算 6                 |
| 4. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 4   | 44. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 1  |
| 5. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 5   | 45. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 2  |
| 6. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 6   | 46. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 3  |
| 7. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 1   | 47. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 4  |
| 8. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 2   | 48. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 5  |
| 9. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 3   | 49. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 6  |
| 10. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 4  | 50. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 1 |
| 11. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 5  | 51. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 2 |
| 12. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 6  | 52. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 3 |
| 13. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 1 | 53. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 4 |
| 14. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 2 | 54. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 5 |
| 15. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 3 | 55. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 6 |
| 16. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 4 | 56. 時間・距離・速さ (13)・(14) 1  |
| 17. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 5 | 57. 時間・距離・速さ (13)・(14) 2  |
| 18. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 6 | 58. 時間・距離・速さ (13)・(14) 3  |
| 19. 数 1                  | 59. 時間・距離・速さ (13)・(14) 4  |
| 20. 数 2                  | 60. 時間・距離・速さ (13)・(14) 5  |
| 21. 数 3                  | 61. 時間・距離・速さ (13)・(14) 6  |
| 22. 数 4                  | 62. 仕事算 (1)・(2)・(4) 1     |
| 23. 数 5                  | 63. 仕事算 (1)・(2)・(4) 2     |
| 24. 数 6                  | 64. 仕事算 (1)・(2)・(4) 3     |
| 25. 数列 1                 | 65. 仕事算 (1)・(2)・(4) 4     |
| 26. 数列 2                 | 66. 仕事算 (1)・(2)・(4) 5     |
| 27. 数列 3                 | 67. 仕事算 (3) 1             |
| 28. 数列 4                 | 68. 仕事算 (3) 2             |
| 29. 魔法陣 1                | 69. 仕事算 (3) 4             |
| 30. 魔法陣 2                | 70. 仕事算 (3) 5             |
| 31. 魔法陣 3                | 71. 総合演習 1                |
| 32. 覆面算・虫食算 1            | 72. 総合演習 2                |
| 33. 覆面算・虫食算 2            | 73. 総合演習 3                |
| 34. 覆面算・虫食算 3            | 74. 総合演習 4                |
| 35. 比・割合 1               | 75. 総合演習 5                |
| 36. 比・割合 2               | 76. 総合演習 6                |
| 37. 比・割合 3               | 77. 総合演習 7                |
| 38. 損益算 1                | 78. 総合演習 8                |
| 39. 損益算 2                | 79. 総合演習 9                |
| 40. 損益算 3                | 80. 総合演習 10               |

[テキスト]

数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

[成績評価]

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：数的推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 場合の数 1		31. 円 1	
2. 場合の数 2		32. 円 2	
3. 場合の数 3		33. 円 3	
4. 場合の数 4		34. 円 4	
5. 場合の数 5		35. 空間図形 1	
6. 場合の数 6		36. 空間図形 2	
7. 確率 1		37. 空間図形 3	
8. 確率 2		38. 空間図形 4	
9. 確率 3		39. 空間図形 5	
10. 確率 4		40. 空間図形 6	
11. 確率 5		41. 空間図形 7	
12. 確率 6		42. 総合演習 1	
13. 測量 1		43. 総合演習 2	
14. 測量 2		44. 総合演習 3	
15. 測量 3		45. 総合演習 4	
16. 測量 4		46. 総合演習 5	
17. 暦 1		47. 総合演習 6	
18. 暦 2		48. 総合演習 7	
19. 暦 3		49. 総合演習 8	
20. 図形の基礎 1		50. 総合演習 9	
21. 図形の基礎 2		51. 総合演習 10	
22. 図形の基礎 3		52. 総合演習 11	
23. 図形の基礎 4		53. 総合演習 12	
24. 三角形 1		54. 総合演習 13	
25. 三角形 2		55. 総合演習 14	
26. 三角形 3		56. 総合演習 15	
27. 四角形・多角形 1		57. 総合演習 16	
28. 四角形・多角形 2		58. 総合演習 17	
29. 四角形・多角形 3		59. 総合演習 18	
30. 四角形・多角形 4		60. 総合演習 19	
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：判断推理 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 判断推理：集合 1	41. 判断推理：数量推理 1		
2. 判断推理：集合 2	42. 判断推理：数量推理 2		
3. 判断推理：集合 3	43. 判断推理：数量推理 3		
4. 判断推理：集合 4	44. 判断推理：数量推理 4		
5. 判断推理：集合 5	45. 判断推理：数量推理 5		
6. 判断推理：論理命題 1	46. 判断推理：手順 1		
7. 判断推理：論理命題 2	47. 判断推理：手順 2		
8. 判断推理：論理命題 3	48. 判断推理：手順 3		
9. 判断推理：論理命題 4	49. 判断推理：集合 6		
10. 判断推理：論理命題 5	50. 判断推理：集合 7		
11. 判断推理：暗号 1	51. 判断推理：集合 8		
12. 判断推理：暗号 2	52. 判断推理：集合 9		
13. 判断推理：暗号 3	53. 判断推理：集合 10		
14. 判断推理：暗号 4	54. 判断推理：論理命題 6		
15. 判断推理：暗号 5	55. 判断推理：論理命題 7		
16. 判断推理：対応関係 1	56. 判断推理：論理命題 8		
17. 判断推理：対応関係 2	57. 判断推理：論理命題 9		
18. 判断推理：対応関係 3	58. 判断推理：論理命題 10		
19. 判断推理：対応関係 4	59. 空間把握：平面図形 1		
20. 判断推理：対応関係 5	60. 空間把握：平面図形 2		
21. 判断推理：試合と勝敗 1	61. 空間把握：平面図形 3		
22. 判断推理：試合と勝敗 2	62. 空間把握：平面図形 4		
23. 判断推理：試合と勝敗 3	63. 判断推理：暗号 6		
24. 判断推理：試合と勝敗 4	64. 判断推理：暗号 7		
25. 判断推理：試合と勝敗 5	65. 判断推理：暗号 8		
26. 空間把握：証言推理 1	66. 判断推理：暗号 9		
27. 空間把握：証言推理 2	67. 判断推理：暗号 10		
28. 空間把握：証言推理 3	68. 空間把握：軌跡 1		
29. 空間把握：証言推理 4	69. 空間把握：軌跡 2		
30. 空間把握：証言推理 5	70. 空間把握：軌跡 3		
31. 判断推理：順序関係 1	71. 総合演習 1		
32. 判断推理：順序関係 2	72. 総合演習 2		
33. 判断推理：順序関係 3	73. 総合演習 3		
34. 判断推理：順序関係 4	74. 総合演習 4		
35. 判断推理：順序関係 5	75. 総合演習 5		
36. 判断推理：方位・位置 1	76. 総合演習 6		
37. 判断推理：方位・位置 2	77. 総合演習 7		
38. 判断推理：方位・位置 3	78. 総合演習 8		
39. 判断推理：方位・位置 4	79. 総合演習 9		
40. 判断推理：方位・位置 5	80. 総合演習 10		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：判断推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形、展開図等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 判断推理：対応関係 1	31. 判断推理：方位・位置 1		
2. 判断推理：対応関係 2	32. 判断推理：方位・位置 2		
3. 判断推理：対応関係 3	33. 判断推理：方位・位置 3		
4. 判断推理：対応関係 4	34. 判断推理：方位・位置 4		
5. 判断推理：対応関係 5	35. 判断推理：方位・位置 5		
6. 空間把握：投影図 1	36. 空間把握：立体図形 1		
7. 空間把握：投影図 2	37. 空間把握：立体図形 2		
8. 空間把握：投影図 3	38. 空間把握：立体図形 3		
9. 空間把握：投影図 4	39. 空間把握：立体図形 4		
10. 空間把握：投影図 5	40. 空間把握：立体図形 5		
11. 判断推理：試合と勝敗 1	41. 判断推理：数量推理 1		
12. 判断推理：試合と勝敗 2	42. 判断推理：数量推理 2		
13. 判断推理：勝敗と勝敗 3	43. 判断推理：数量推理 3		
14. 判断推理：証言推理 1	44. 判断推理：手順 1		
15. 判断推理：証言推理 2	45. 判断推理：手順 2		
16. 判断推理：証言推理 3	46. 判断推理：手順 3		
17. 空間把握：展開図 1	47. 空間把握：位相・道順 1		
18. 空間把握：展開図 2	48. 空間把握：位相・道順 2		
19. 空間把握：展開図 3	49. 空間把握：位相・道順 3		
20. 空間把握：展開図 4	50. 空間把握：位相・道順 4		
21. 空間把握：展開図 5	51. 空間把握：位相・道順 5		
22. 判断推理：順序関係 1	52. 総合演習 1		
23. 判断推理：順序関係 2	53. 総合演習 2		
24. 判断推理：順序関係 3	54. 総合演習 3		
25. 判断推理：順序関係 4	55. 総合演習 4		
26. 判断推理：順序関係 5	56. 総合演習 5		
27. 空間把握：折り紙・サイコロ 1	57. 総合演習 6		
28. 空間把握：折り紙・サイコロ 2	58. 総合演習 7		
29. 空間把握：折り紙・サイコロ 4	59. 総合演習 8		
30. 空間把握：折り紙・サイコロ 5	60. 総合演習 9		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する			

科目名：資料分析 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 実数・指数 1	11. 増加率・その他 1		
2. 実数・指数 2	12. 増加率・その他 2		
3. 実数・指数 3	13. 増加率・その他 3		
4. 実数・指数 4	14. 増加率・その他 4		
5. 実数・指数 5	15. 加率・その他 5		
6. 構成比 1	16. 総合演習 1		
7. 構成比 2	17. 総合演習 2		
8. 構成比 3	18. 総合演習 3		
9. 構成比 4	19. 総合演習 4		
10. 構成比 5	20. 総合演習 5		
〔テキスト〕			
資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理演習 I	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力をより一層深いものにするために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 方程式・不等式 1	41. 仕事算 1	81. 四角形・多角形 6	
2. 方程式・不等式 2	42. 仕事算 2	82. 円 1	
3. 方程式・不等式 3	43. 仕事算 3	83. 円 2	
4. 方程式・不等式 4	44. 仕事算 4	84. 円 3	
5. 方程式・不等式 5	45. 仕事算 5	85. 円 4	
6. 数 1	46. 場合の数 1	86. 円 5	
7. 数 2	47. 場合の数 2	87. 空間図形 1	
8. 数 3	48. 場合の数 3	88. 空間図形 2	
9. 数 4	49. 場合の数 4	89. 空間図形 3	
10. 数 5	50. 場合の数 5	90. 空間図形 4	
11. 数列 1	51. 確率 1	91. 空間図形 5	
12. 数列 2	52. 確率 2	92. 総合演習 1	
13. 数列 3	53. 確率 3	93. 総合演習 2	
14. 数列 4	54. 確率 4	94. 総合演習 3	
15. 数列 5	55. 確率 5	95. 総合演習 4	
16. 魔方陣 1	56. 測量 1	96. 総合演習 5	
17. 魔方陣 2	57. 測量 2	97. 総合演習 6	
18. 魔方陣 3	58. 測量 3	98. 総合演習 7	
19. 魔方陣 4	59. 測量 4	99. 総合演習 8	
20. 魔方陣 5	60. 測量 5	100. 総合演習 9	
21. 覆面算・虫喰算 1	61. 暦 1		
22. 覆面算・虫喰算 2	62. 暦 2		
23. 覆面算・虫喰算 3	63. 暦 3		
24. 覆面算・虫喰算 4	64. 暦 4		
25. 覆面算・虫喰算 5	65. 暦 5		
26. 比・割合 1	66. 図形の基礎 1		
27. 比・割合 2	67. 図形の基礎 2		
28. 比・割合 3	68. 図形の基礎 3		
29. 比・割合 4	69. 図形の基礎 4		
30. 比・割合 5	70. 図形の基礎 5		
31. 損益算 1	71. 三角形 1		
32. 損益算 2	72. 三角形 2		
33. 損益算 3	73. 三角形 3		
34. 損益算 4	74. 三角形 4		
35. 損益算 5	75. 三角形 5		
36. 時間・距離・速さ 1	76. 四角形・多角形 1		
37. 時間・距離・速さ 2	77. 四角形・多角形 2		
38. 時間・距離・速さ 3	78. 四角形・多角形 3		
39. 時間・距離・速さ 4	79. 四角形・多角形 4		
40. 時間・距離・速さ 5	80. 四角形・多角形 5		
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：判断推理演習 I	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形・展開図等による視覚能力・想像力を中心とした空間把握の領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 集合 1	41. 数量推理 1	81. 立体図形 1	
2. 集合 2	42. 数量推理 2	82. 立体図形 2	
3. 集合 3	43. 数量推理 3	83. 立体図形 3	
4. 集合 4	44. 数量推理 4	84. 立体図形 4	
5. 集合 5	45. 数量推理 5	85. 立体図形 5	
6. 論理命題 1	46. 手順 1	86. 位相・道順 1	
7. 論理命題 2	47. 手順 2	87. 位相・道順 2	
8. 論理命題 3	48. 手順 3	88. 位相・道順 3	
9. 論理命題 4	49. 手順 4	89. 位相・道順 4	
10. 論理命題 5	50. 手順 5	90. 位相・道順 5	
11. 暗号 1	51. 平面図形 1	91. 総合演習 1	
12. 暗号 2	52. 平面図形 2	92. 総合演習 2	
13. 暗号 3	53. 平面図形 3	93. 総合演習 3	
14. 暗号 4	54. 平面図形 4	94. 総合演習 4	
15. 暗号 5	55. 平面図形 5	95. 総合演習 5	
16. 対応関係 1	56. 軌跡 1	96. 総合演習 6	
17. 対応関係 2	57. 軌跡 2	97. 総合演習 7	
18. 対応関係 3	58. 軌跡 3	98. 総合演習 8	
19. 対応関係 4	59. 軌跡 4	99. 総合演習 9	
20. 対応関係 5	60. 軌跡 5	100. 総合演習 10	
21. 試合と勝敗 1	61. 投影図 1		
22. 試合と勝敗 2	62. 投影図 2		
23. 試合と勝敗 3	63. 投影図 3		
24. 試合と勝敗 4	64. 投影図 4		
25. 試合と勝敗 5	65. 投影図 5		
26. 証言推理 1	66. 展開図 1		
27. 証言推理 2	67. 展開図 2		
28. 証言推理 3	68. 展開図 3		
29. 証言推理 4	69. 展開図 4		
30. 証言推理 5	70. 展開図 5		
31. 順序関係 1	71. 折り紙 1		
32. 順序関係 2	72. 折り紙 2		
33. 順序関係 3	73. 折り紙 3		
34. 順序関係 4	74. 折り紙 4		
35. 順序関係 5	75. 折り紙 5		
36. 方位・位置 1	76. サイコロ 1		
37. 方位・位置 2	77. サイコロ 2		
38. 方位・位置 3	78. サイコロ 3		
39. 方位・位置 4	79. サイコロ 4		
40. 方位・位置 5	80. サイコロ 5		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：資料分析演習	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 実数・指数 1	21. 構成比 6		
2. 実数・指数 2	22. 構成比 7		
3. 実数・指数 3	23. 構成比 8		
4. 実数・指数 4	24. 構成比 9		
5. 実数・指数 5	25. 構成比 10		
6. 構成比 1	26. 増加率・その他 6		
7. 構成比 2	27. 増加率・その他 7		
8. 構成比 3	28. 増加率・その他 8		
9. 構成比 4	29. 増加率・その他 9		
10. 構成比 5	30. 増加率・その他 10		
11. 増加率・その他 1	31. 総合演習 1		
12. 増加率・その他 2	32. 総合演習 2		
13. 増加率・その他 3	33. 総合演習 3		
14. 増加率・その他 4	34. 総合演習 4		
15. 増加率・その他 5	35. 総合演習 5		
16. 実数・指数 6	36. 総合演習 6		
17. 実数・指数 7	37. 総合演習 7		
18. 実数・指数 8	38. 総合演習 8		
19. 実数・指数 9	39. 総合演習 9		
20. 実数・指数 10	40. 総合演習 10		
〔テキスト〕			
資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：ビジネスマナー I	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>ビジネスに必要な基本的なスキルや知識を習得することで、書類管理やスケジュール管理、ビジネス文書の作成の習得する過程で、新しい知識やスキルを身につけ、将来の業務に取り組むことができるよう習得を目指す。また、秘書検定合格を目標とする。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会人としてのマナー・接遇 1	2. 社会人としてのマナー・接遇 2	3. 社会人としてのマナー・接遇 3	4. 社会人としてのマナー・接遇 4
5. 社会人としてのマナー・接遇 5	6. 社会人としてのマナー・接遇 6	7. 文章作成（社内・社外・社交） 1	8. 文章作成（社内・社外・社交） 2
9. 文章作成（社内・社外・社交） 3	10. 文章作成（社内・社外・社交） 4	11. 文章作成（社内・社外・社交） 5	12. 文章作成（社内・社外・社交） 6
13. 受信文章と取扱い 1	14. 受信文章と取扱い 2	15. 受信文章と取扱い 3	16. 受信文章と取扱い 4
17. 受信文章と取扱い 5	18. 受信文章と取扱い 6	19. 書類管理 1	20. 書類管理 2
21. 書類管理 3	22. 書類管理 4	23. 書類管理 5	24. 書類管理 6
25. スケジュール管理 1	26. スケジュール管理 2	27. スケジュール管理 3	28. スケジュール管理 4
29. スケジュール管理 5	30. スケジュール管理 6	31. 企業の基礎知識・経営管理 1	32. 企業の基礎知識・経営管理 2
33. 企業の基礎知識・経営管理 3	34. 企業の基礎知識・経営管理 4	35. 企業の基礎知識・経営管理 5	36. 企業の基礎知識・経営管理 6
37. 企業の基礎知識・経営管理 7	38. 企業の基礎知識・経営管理 8	39. 企業の基礎知識・経営管理 9	40. 企業の基礎知識・経営管理 10
41. 企業会計・財務・税務の知識 1	42. 企業会計・財務・税務の知識 2	43. 企業会計・財務・税務の知識 3	44. 企業会計・財務・税務の知識 4
45. 企業会計・財務・税務の知識 5	46. 企業会計・財務・税務の知識 6	47. 企業会計・財務・税務の知識 7	48. 企業会計・財務・税務の知識 8
49. 企業会計・財務・税務の知識 9	50. 企業会計・財務・税務の知識 10	51. 求められる能力 1	52. 求められる能力 2
53. 求められる能力 3	54. 求められる能力 4	55. 求められる能力 5	56. 求められる能力 6
57. 求められる能力 7	58. 求められる能力 8	59. 求められる能力 9	60. 求められる能力 10
61. 秘密保持 1	62. 秘密保持 2	63. 秘密保持 3	64. 秘密保持 4
65. 秘密保持 5	66. 秘密保持 6	67. 秘密保持 7	68. 秘密保持 8
69. 秘密保持 9	70. 秘密保持 10	71. 秘書の役割と機能 1	72. 秘書の役割と機能 2
73. 秘書の役割と機能 3	74. 秘書の役割と機能 4	75. 秘書の役割と機能 5	76. 秘書の役割と機能 6
77. 秘書の役割と機能 7	78. 秘書の役割と機能 8	79. 秘書の役割と機能 9	80. 秘書の役割と機能 10
〔テキスト〕			
<p>秘書検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、検定試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：憲法概論 I	開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕 日本国憲法の前文から第3章「国民の権利及び義務」までの基本的理解を目指す。それぞれの条文に関連する基本的な争点の考察を通して憲法規範の具体的な意味を理解する。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           1. 前文 1            2. 前文 2            3. 天皇 1            4. 天皇 2            5. 戦争の放棄 1            6. 戦争の放棄 2            7. 人権の観念 1            8. 人権の観念 2            9. 人権と主体 1            10. 人権と主体 2            11. 人権と主体 3            12. 人権と公共の福祉 1            13. 人権と公共の福祉 2            14. 人権と公共の福祉 3            15. 私人間における人権 1            16. 私人間における人権 2            17. 新しい人権 1            18. 新しい人権 2            19. 新しい人権 3            20. 新しい人権 4            21. 法の下の平等 1            22. 法の下の平等 2            23. 法の下の平等 3            24. 法の下の平等 4            25. 精神的自由権 1            26. 精神的自由権 2            27. 職業選択・居住移転の自由 1            28. 職業選択・居住移転の自由 2            29. 財産権の保障 1            30. 財産権の保障 2            31. 人身の自由と適正手続 1            32. 人身の自由と適正手続 2            33. 国務請求権と参政権 1            34. 国務請求権と参政権 2            35. 生存権・労働基本権 1            36. 生存権・労働基本権 2            37. 生存権・労働基本権 3            38. 生存権・労働基本権 4            39. 教育を受ける権利 等 1            40. 教育を受ける権利 等 2         </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           41. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 1            42. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 2            43. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 3            44. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 4            45. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 5            46. 衆議院の解散 1            47. 衆議院の解散 2            48. 衆議院の解散 3            49. 衆議院の解散 4            50. 内閣の組織と権能 1            51. 内閣の組織と権能 2            52. 内閣の組織と権能 3            53. 内閣の組織と権能 4            54. 内閣の組織と権能 5            55. 議院内閣制 1            56. 議院内閣制 2            57. 議院内閣制 3            58. 議院内閣制 4            59. 議院内閣制 5            60. 財政 1            61. 財政 2            62. 財政 3            63. 財政 4            64. 地方自治 1            65. 地方自治 2            66. 地方自治 3            67. 地方自治 4            68. 司法権 1            69. 司法権 2            70. 司法権 3            71. 司法権 4            72. 違憲審査制 1            73. 違憲審査制 2            74. 違憲審査制 3            75. 違憲審査制 4            76. 違憲審査制 5            77. 憲法改正 等 1            78. 憲法改正 等 2            79. 憲法改正 等 3            80. 憲法改正 等 4         </td> </tr> </table>		1. 前文 1 2. 前文 2 3. 天皇 1 4. 天皇 2 5. 戦争の放棄 1 6. 戦争の放棄 2 7. 人権の観念 1 8. 人権の観念 2 9. 人権と主体 1 10. 人権と主体 2 11. 人権と主体 3 12. 人権と公共の福祉 1 13. 人権と公共の福祉 2 14. 人権と公共の福祉 3 15. 私人間における人権 1 16. 私人間における人権 2 17. 新しい人権 1 18. 新しい人権 2 19. 新しい人権 3 20. 新しい人権 4 21. 法の下の平等 1 22. 法の下の平等 2 23. 法の下の平等 3 24. 法の下の平等 4 25. 精神的自由権 1 26. 精神的自由権 2 27. 職業選択・居住移転の自由 1 28. 職業選択・居住移転の自由 2 29. 財産権の保障 1 30. 財産権の保障 2 31. 人身の自由と適正手続 1 32. 人身の自由と適正手続 2 33. 国務請求権と参政権 1 34. 国務請求権と参政権 2 35. 生存権・労働基本権 1 36. 生存権・労働基本権 2 37. 生存権・労働基本権 3 38. 生存権・労働基本権 4 39. 教育を受ける権利 等 1 40. 教育を受ける権利 等 2	41. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 1 42. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 2 43. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 3 44. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 4 45. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 5 46. 衆議院の解散 1 47. 衆議院の解散 2 48. 衆議院の解散 3 49. 衆議院の解散 4 50. 内閣の組織と権能 1 51. 内閣の組織と権能 2 52. 内閣の組織と権能 3 53. 内閣の組織と権能 4 54. 内閣の組織と権能 5 55. 議院内閣制 1 56. 議院内閣制 2 57. 議院内閣制 3 58. 議院内閣制 4 59. 議院内閣制 5 60. 財政 1 61. 財政 2 62. 財政 3 63. 財政 4 64. 地方自治 1 65. 地方自治 2 66. 地方自治 3 67. 地方自治 4 68. 司法権 1 69. 司法権 2 70. 司法権 3 71. 司法権 4 72. 違憲審査制 1 73. 違憲審査制 2 74. 違憲審査制 3 75. 違憲審査制 4 76. 違憲審査制 5 77. 憲法改正 等 1 78. 憲法改正 等 2 79. 憲法改正 等 3 80. 憲法改正 等 4
1. 前文 1 2. 前文 2 3. 天皇 1 4. 天皇 2 5. 戦争の放棄 1 6. 戦争の放棄 2 7. 人権の観念 1 8. 人権の観念 2 9. 人権と主体 1 10. 人権と主体 2 11. 人権と主体 3 12. 人権と公共の福祉 1 13. 人権と公共の福祉 2 14. 人権と公共の福祉 3 15. 私人間における人権 1 16. 私人間における人権 2 17. 新しい人権 1 18. 新しい人権 2 19. 新しい人権 3 20. 新しい人権 4 21. 法の下の平等 1 22. 法の下の平等 2 23. 法の下の平等 3 24. 法の下の平等 4 25. 精神的自由権 1 26. 精神的自由権 2 27. 職業選択・居住移転の自由 1 28. 職業選択・居住移転の自由 2 29. 財産権の保障 1 30. 財産権の保障 2 31. 人身の自由と適正手続 1 32. 人身の自由と適正手続 2 33. 国務請求権と参政権 1 34. 国務請求権と参政権 2 35. 生存権・労働基本権 1 36. 生存権・労働基本権 2 37. 生存権・労働基本権 3 38. 生存権・労働基本権 4 39. 教育を受ける権利 等 1 40. 教育を受ける権利 等 2	41. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 1 42. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 2 43. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 3 44. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 4 45. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 5 46. 衆議院の解散 1 47. 衆議院の解散 2 48. 衆議院の解散 3 49. 衆議院の解散 4 50. 内閣の組織と権能 1 51. 内閣の組織と権能 2 52. 内閣の組織と権能 3 53. 内閣の組織と権能 4 54. 内閣の組織と権能 5 55. 議院内閣制 1 56. 議院内閣制 2 57. 議院内閣制 3 58. 議院内閣制 4 59. 議院内閣制 5 60. 財政 1 61. 財政 2 62. 財政 3 63. 財政 4 64. 地方自治 1 65. 地方自治 2 66. 地方自治 3 67. 地方自治 4 68. 司法権 1 69. 司法権 2 70. 司法権 3 71. 司法権 4 72. 違憲審査制 1 73. 違憲審査制 2 74. 違憲審査制 3 75. 違憲審査制 4 76. 違憲審査制 5 77. 憲法改正 等 1 78. 憲法改正 等 2 79. 憲法改正 等 3 80. 憲法改正 等 4		
〔テキスト〕 憲法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学 I	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介	授業時数：100 分類：選択必修	単位数：5																																																																																																																								
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>国民経済計算、国民所得の決定、消費の理論、IS-LM分析、財政政策と金融政策、インフレーションと失業等、マクロ経済学の基本構造についての理解を目指す。</p>																																																																																																																											
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 国民経済計算 1</td> <td>41. 消費の理論 5</td> <td>81. 財政政策と金融政策 7</td> </tr> <tr> <td>2. 国民経済計算 2</td> <td>42. 消費の理論 6</td> <td>82. 財政政策と金融政策 8</td> </tr> <tr> <td>3. 国民経済計算 3</td> <td>43. 消費の理論 7</td> <td>83. 財政政策と金融政策 9</td> </tr> <tr> <td>4. 国民経済計算 4</td> <td>44. 消費の理論 8</td> <td>84. 財政政策と金融政策 10</td> </tr> <tr> <td>5. 国民経済計算 5</td> <td>45. 消費の理論 9</td> <td>85. 財政政策と金融政策 11</td> </tr> <tr> <td>6. 国民経済計算 6</td> <td>46. 消費の理論 10</td> <td>86. 財政政策と金融政策 12</td> </tr> <tr> <td>7. 国民経済計算 7</td> <td>47. 消費の理論 11</td> <td>87. 財政政策と金融政策 13</td> </tr> <tr> <td>8. 国民経済計算 8</td> <td>48. 消費の理論 12</td> <td>88. インフレーションと失業 等 1</td> </tr> <tr> <td>9. 国民経済計算 9</td> <td>49. IS曲線・LM曲線の導出 1</td> <td>89. インフレーションと失業 等 2</td> </tr> <tr> <td>10. 国民経済計算 10</td> <td>50. IS曲線・LM曲線の導出 2</td> <td>90. インフレーションと失業 等 3</td> </tr> <tr> <td>11. 国民経済計算 11</td> <td>51. IS曲線・LM曲線の導出 3</td> <td>91. インフレーションと失業 等 4</td> </tr> <tr> <td>12. 国民経済計算 12</td> <td>52. IS曲線・LM曲線の導出 4</td> <td>92. インフレーションと失業 等 5</td> </tr> <tr> <td>13. セイの法則と有効需要の原理 1</td> <td>53. IS曲線・LM曲線の導出 5</td> <td>93. インフレーションと失業 等 6</td> </tr> <tr> <td>14. セイの法則と有効需要の原理 2</td> <td>54. IS曲線・LM曲線の導出 6</td> <td>94. インフレーションと失業 等 7</td> </tr> <tr> <td>15. セイの法則と有効需要の原理 3</td> <td>55. IS曲線・LM曲線の導出 7</td> <td>95. インフレーションと失業 等 8</td> </tr> <tr> <td>16. セイの法則と有効需要の原理 4</td> <td>56. IS曲線・LM曲線の導出 8</td> <td>96. インフレーションと失業 等 9</td> </tr> <tr> <td>17. セイの法則と有効需要の原理 5</td> <td>57. IS曲線・LM曲線の導出 9</td> <td>97. インフレーションと失業 等 10</td> </tr> <tr> <td>18. セイの法則と有効需要の原理 6</td> <td>58. IS曲線・LM曲線の導出 10</td> <td>98. インフレーションと失業 等 11</td> </tr> <tr> <td>19. セイの法則と有効需要の原理 7</td> <td>59. IS曲線・LM曲線の導出 11</td> <td>99. インフレーションと失業 等 12</td> </tr> <tr> <td>20. セイの法則と有効需要の原理 8</td> <td>60. IS曲線・LM曲線の導出 12</td> <td>100. インフレーションと失業 等 13</td> </tr> <tr> <td>21. セイの法則と有効需要の原理 9</td> <td>61. IS曲線・LM曲線の導出 13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22. セイの法則と有効需要の原理 10</td> <td>62. IS-LM分析 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23. セイの法則と有効需要の原理 11</td> <td>63. IS-LM分析 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24. セイの法則と有効需要の原理 12</td> <td>64. IS-LM分析 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25. 国民所得決定の理論 1</td> <td>65. IS-LM分析 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26. 国民所得決定の理論 2</td> <td>66. IS-LM分析 5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27. 国民所得決定の理論 3</td> <td>67. IS-LM分析 6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28. 国民所得決定の理論 4</td> <td>68. IS-LM分析 7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29. 国民所得決定の理論 5</td> <td>69. IS-LM分析 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30. 国民所得決定の理論 6</td> <td>70. IS-LM分析 9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>31. 国民所得決定の理論 7</td> <td>71. IS-LM分析 10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>32. 国民所得決定の理論 8</td> <td>72. IS-LM分析 11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>33. 国民所得決定の理論 9</td> <td>73. IS-LM分析 12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>34. 国民所得決定の理論 10</td> <td>74. IS-LM分析 13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>35. 国民所得決定の理論 11</td> <td>75. 財政政策と金融政策 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>36. 国民所得決定の理論 12</td> <td>76. 財政政策と金融政策 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>37. 消費の理論 1</td> <td>77. 財政政策と金融政策 3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>38. 消費の理論 2</td> <td>78. 財政政策と金融政策 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>39. 消費の理論 3</td> <td>79. 財政政策と金融政策 5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>40. 消費の理論 4</td> <td>80. 財政政策と金融政策 6</td> <td></td> </tr> </table>				1. 国民経済計算 1	41. 消費の理論 5	81. 財政政策と金融政策 7	2. 国民経済計算 2	42. 消費の理論 6	82. 財政政策と金融政策 8	3. 国民経済計算 3	43. 消費の理論 7	83. 財政政策と金融政策 9	4. 国民経済計算 4	44. 消費の理論 8	84. 財政政策と金融政策 10	5. 国民経済計算 5	45. 消費の理論 9	85. 財政政策と金融政策 11	6. 国民経済計算 6	46. 消費の理論 10	86. 財政政策と金融政策 12	7. 国民経済計算 7	47. 消費の理論 11	87. 財政政策と金融政策 13	8. 国民経済計算 8	48. 消費の理論 12	88. インフレーションと失業 等 1	9. 国民経済計算 9	49. IS曲線・LM曲線の導出 1	89. インフレーションと失業 等 2	10. 国民経済計算 10	50. IS曲線・LM曲線の導出 2	90. インフレーションと失業 等 3	11. 国民経済計算 11	51. IS曲線・LM曲線の導出 3	91. インフレーションと失業 等 4	12. 国民経済計算 12	52. IS曲線・LM曲線の導出 4	92. インフレーションと失業 等 5	13. セイの法則と有効需要の原理 1	53. IS曲線・LM曲線の導出 5	93. インフレーションと失業 等 6	14. セイの法則と有効需要の原理 2	54. IS曲線・LM曲線の導出 6	94. インフレーションと失業 等 7	15. セイの法則と有効需要の原理 3	55. IS曲線・LM曲線の導出 7	95. インフレーションと失業 等 8	16. セイの法則と有効需要の原理 4	56. IS曲線・LM曲線の導出 8	96. インフレーションと失業 等 9	17. セイの法則と有効需要の原理 5	57. IS曲線・LM曲線の導出 9	97. インフレーションと失業 等 10	18. セイの法則と有効需要の原理 6	58. IS曲線・LM曲線の導出 10	98. インフレーションと失業 等 11	19. セイの法則と有効需要の原理 7	59. IS曲線・LM曲線の導出 11	99. インフレーションと失業 等 12	20. セイの法則と有効需要の原理 8	60. IS曲線・LM曲線の導出 12	100. インフレーションと失業 等 13	21. セイの法則と有効需要の原理 9	61. IS曲線・LM曲線の導出 13		22. セイの法則と有効需要の原理 10	62. IS-LM分析 1		23. セイの法則と有効需要の原理 11	63. IS-LM分析 2		24. セイの法則と有効需要の原理 12	64. IS-LM分析 3		25. 国民所得決定の理論 1	65. IS-LM分析 4		26. 国民所得決定の理論 2	66. IS-LM分析 5		27. 国民所得決定の理論 3	67. IS-LM分析 6		28. 国民所得決定の理論 4	68. IS-LM分析 7		29. 国民所得決定の理論 5	69. IS-LM分析 8		30. 国民所得決定の理論 6	70. IS-LM分析 9		31. 国民所得決定の理論 7	71. IS-LM分析 10		32. 国民所得決定の理論 8	72. IS-LM分析 11		33. 国民所得決定の理論 9	73. IS-LM分析 12		34. 国民所得決定の理論 10	74. IS-LM分析 13		35. 国民所得決定の理論 11	75. 財政政策と金融政策 1		36. 国民所得決定の理論 12	76. 財政政策と金融政策 2		37. 消費の理論 1	77. 財政政策と金融政策 3		38. 消費の理論 2	78. 財政政策と金融政策 4		39. 消費の理論 3	79. 財政政策と金融政策 5		40. 消費の理論 4	80. 財政政策と金融政策 6	
1. 国民経済計算 1	41. 消費の理論 5	81. 財政政策と金融政策 7																																																																																																																									
2. 国民経済計算 2	42. 消費の理論 6	82. 財政政策と金融政策 8																																																																																																																									
3. 国民経済計算 3	43. 消費の理論 7	83. 財政政策と金融政策 9																																																																																																																									
4. 国民経済計算 4	44. 消費の理論 8	84. 財政政策と金融政策 10																																																																																																																									
5. 国民経済計算 5	45. 消費の理論 9	85. 財政政策と金融政策 11																																																																																																																									
6. 国民経済計算 6	46. 消費の理論 10	86. 財政政策と金融政策 12																																																																																																																									
7. 国民経済計算 7	47. 消費の理論 11	87. 財政政策と金融政策 13																																																																																																																									
8. 国民経済計算 8	48. 消費の理論 12	88. インフレーションと失業 等 1																																																																																																																									
9. 国民経済計算 9	49. IS曲線・LM曲線の導出 1	89. インフレーションと失業 等 2																																																																																																																									
10. 国民経済計算 10	50. IS曲線・LM曲線の導出 2	90. インフレーションと失業 等 3																																																																																																																									
11. 国民経済計算 11	51. IS曲線・LM曲線の導出 3	91. インフレーションと失業 等 4																																																																																																																									
12. 国民経済計算 12	52. IS曲線・LM曲線の導出 4	92. インフレーションと失業 等 5																																																																																																																									
13. セイの法則と有効需要の原理 1	53. IS曲線・LM曲線の導出 5	93. インフレーションと失業 等 6																																																																																																																									
14. セイの法則と有効需要の原理 2	54. IS曲線・LM曲線の導出 6	94. インフレーションと失業 等 7																																																																																																																									
15. セイの法則と有効需要の原理 3	55. IS曲線・LM曲線の導出 7	95. インフレーションと失業 等 8																																																																																																																									
16. セイの法則と有効需要の原理 4	56. IS曲線・LM曲線の導出 8	96. インフレーションと失業 等 9																																																																																																																									
17. セイの法則と有効需要の原理 5	57. IS曲線・LM曲線の導出 9	97. インフレーションと失業 等 10																																																																																																																									
18. セイの法則と有効需要の原理 6	58. IS曲線・LM曲線の導出 10	98. インフレーションと失業 等 11																																																																																																																									
19. セイの法則と有効需要の原理 7	59. IS曲線・LM曲線の導出 11	99. インフレーションと失業 等 12																																																																																																																									
20. セイの法則と有効需要の原理 8	60. IS曲線・LM曲線の導出 12	100. インフレーションと失業 等 13																																																																																																																									
21. セイの法則と有効需要の原理 9	61. IS曲線・LM曲線の導出 13																																																																																																																										
22. セイの法則と有効需要の原理 10	62. IS-LM分析 1																																																																																																																										
23. セイの法則と有効需要の原理 11	63. IS-LM分析 2																																																																																																																										
24. セイの法則と有効需要の原理 12	64. IS-LM分析 3																																																																																																																										
25. 国民所得決定の理論 1	65. IS-LM分析 4																																																																																																																										
26. 国民所得決定の理論 2	66. IS-LM分析 5																																																																																																																										
27. 国民所得決定の理論 3	67. IS-LM分析 6																																																																																																																										
28. 国民所得決定の理論 4	68. IS-LM分析 7																																																																																																																										
29. 国民所得決定の理論 5	69. IS-LM分析 8																																																																																																																										
30. 国民所得決定の理論 6	70. IS-LM分析 9																																																																																																																										
31. 国民所得決定の理論 7	71. IS-LM分析 10																																																																																																																										
32. 国民所得決定の理論 8	72. IS-LM分析 11																																																																																																																										
33. 国民所得決定の理論 9	73. IS-LM分析 12																																																																																																																										
34. 国民所得決定の理論 10	74. IS-LM分析 13																																																																																																																										
35. 国民所得決定の理論 11	75. 財政政策と金融政策 1																																																																																																																										
36. 国民所得決定の理論 12	76. 財政政策と金融政策 2																																																																																																																										
37. 消費の理論 1	77. 財政政策と金融政策 3																																																																																																																										
38. 消費の理論 2	78. 財政政策と金融政策 4																																																																																																																										
39. 消費の理論 3	79. 財政政策と金融政策 5																																																																																																																										
40. 消費の理論 4	80. 財政政策と金融政策 6																																																																																																																										
<p>[テキスト]</p> <p>マクロ経済学の基本的テキストを中心とする。</p>																																																																																																																											
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																																																																																																											

科目名：経済学Ⅱ	開講年次：1年 授業時数：60 単位数：3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
[講義主要目標及び講義概要] 完全競争市場における消費者の行動および企業者の行動、部分均衡分析と一般均衡分析、不完全競争市場における企業の行動、市場の失敗、国際貿易等、ミクロ経済学の基本構造の理解を目指す。			
[講義・演習項目] <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           1. 効用関数・無差別曲線 1            2. 効用関数・無差別曲線 2            3. 効用関数・無差別曲線 3            4. 効用関数・無差別曲線 4            5. 効用関数・無差別曲線 5            6. 最適消費量の決定 1            7. 最適消費量の決定 2            8. 最適消費量の決定 3            9. 最適消費量の決定 4            10. 最適消費量の決定 5            11. 所得効果・代替効果 1            12. 所得効果・代替効果 2            13. 所得効果・代替効果 3            14. 所得効果・代替効果 4            15. 所得効果・代替効果 5            16. 需要曲線の導出 1            17. 需要曲線の導出 2            18. 需要曲線の導出 3            19. 需要曲線の導出 4            20. 需要曲線の導出 5            21. 生産関数・等量曲線 1            22. 生産関数・等量曲線 2            23. 生産関数・等量曲線 3            24. 生産関数・等量曲線 4            25. 生産関数・等量曲線 5            26. 費用最小化・利潤最大化 1            27. 費用最小化・利潤最大化 2            28. 費用最小化・利潤最大化 3            29. 費用最小化・利潤最大化 4            30. 費用最小化・利潤最大化 5         </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           31. 供給曲線の導出 1            32. 供給曲線の導出 2            33. 供給曲線の導出 3            34. 供給曲線の導出 4            35. 供給曲線の導出 5            36. 余剰分析 1            37. 余剰分析 2            38. 余剰分析 3            39. 余剰分析 4            40. 余剰分析 5            41. パレート最適 1            42. パレート最適 2            43. パレート最適 3            44. パレート最適 4            45. パレート最適 5            46. 不完全競争 1            47. 不完全競争 2            48. 不完全競争 3            49. 不完全競争 4            50. 不完全競争 5            51. 市場の失敗 1            52. 市場の失敗 2            53. 市場の失敗 3            54. 市場の失敗 4            55. 市場の失敗 5            56. 国際貿易 等 1            57. 国際貿易 等 2            58. 国際貿易 等 3            59. 国際貿易 等 4            60. 国際貿易 等 5         </td> </tr> </table>		1. 効用関数・無差別曲線 1 2. 効用関数・無差別曲線 2 3. 効用関数・無差別曲線 3 4. 効用関数・無差別曲線 4 5. 効用関数・無差別曲線 5 6. 最適消費量の決定 1 7. 最適消費量の決定 2 8. 最適消費量の決定 3 9. 最適消費量の決定 4 10. 最適消費量の決定 5 11. 所得効果・代替効果 1 12. 所得効果・代替効果 2 13. 所得効果・代替効果 3 14. 所得効果・代替効果 4 15. 所得効果・代替効果 5 16. 需要曲線の導出 1 17. 需要曲線の導出 2 18. 需要曲線の導出 3 19. 需要曲線の導出 4 20. 需要曲線の導出 5 21. 生産関数・等量曲線 1 22. 生産関数・等量曲線 2 23. 生産関数・等量曲線 3 24. 生産関数・等量曲線 4 25. 生産関数・等量曲線 5 26. 費用最小化・利潤最大化 1 27. 費用最小化・利潤最大化 2 28. 費用最小化・利潤最大化 3 29. 費用最小化・利潤最大化 4 30. 費用最小化・利潤最大化 5	31. 供給曲線の導出 1 32. 供給曲線の導出 2 33. 供給曲線の導出 3 34. 供給曲線の導出 4 35. 供給曲線の導出 5 36. 余剰分析 1 37. 余剰分析 2 38. 余剰分析 3 39. 余剰分析 4 40. 余剰分析 5 41. パレート最適 1 42. パレート最適 2 43. パレート最適 3 44. パレート最適 4 45. パレート最適 5 46. 不完全競争 1 47. 不完全競争 2 48. 不完全競争 3 49. 不完全競争 4 50. 不完全競争 5 51. 市場の失敗 1 52. 市場の失敗 2 53. 市場の失敗 3 54. 市場の失敗 4 55. 市場の失敗 5 56. 国際貿易 等 1 57. 国際貿易 等 2 58. 国際貿易 等 3 59. 国際貿易 等 4 60. 国際貿易 等 5
1. 効用関数・無差別曲線 1 2. 効用関数・無差別曲線 2 3. 効用関数・無差別曲線 3 4. 効用関数・無差別曲線 4 5. 効用関数・無差別曲線 5 6. 最適消費量の決定 1 7. 最適消費量の決定 2 8. 最適消費量の決定 3 9. 最適消費量の決定 4 10. 最適消費量の決定 5 11. 所得効果・代替効果 1 12. 所得効果・代替効果 2 13. 所得効果・代替効果 3 14. 所得効果・代替効果 4 15. 所得効果・代替効果 5 16. 需要曲線の導出 1 17. 需要曲線の導出 2 18. 需要曲線の導出 3 19. 需要曲線の導出 4 20. 需要曲線の導出 5 21. 生産関数・等量曲線 1 22. 生産関数・等量曲線 2 23. 生産関数・等量曲線 3 24. 生産関数・等量曲線 4 25. 生産関数・等量曲線 5 26. 費用最小化・利潤最大化 1 27. 費用最小化・利潤最大化 2 28. 費用最小化・利潤最大化 3 29. 費用最小化・利潤最大化 4 30. 費用最小化・利潤最大化 5	31. 供給曲線の導出 1 32. 供給曲線の導出 2 33. 供給曲線の導出 3 34. 供給曲線の導出 4 35. 供給曲線の導出 5 36. 余剰分析 1 37. 余剰分析 2 38. 余剰分析 3 39. 余剰分析 4 40. 余剰分析 5 41. パレート最適 1 42. パレート最適 2 43. パレート最適 3 44. パレート最適 4 45. パレート最適 5 46. 不完全競争 1 47. 不完全競争 2 48. 不完全競争 3 49. 不完全競争 4 50. 不完全競争 5 51. 市場の失敗 1 52. 市場の失敗 2 53. 市場の失敗 3 54. 市場の失敗 4 55. 市場の失敗 5 56. 国際貿易 等 1 57. 国際貿易 等 2 58. 国際貿易 等 3 59. 国際貿易 等 4 60. 国際貿易 等 5		
[テキスト] ミクロ経済学の基本的テキストを中心とする。			
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法概論Ⅰ

開講年次：1年

授業時数：100

単位数：5

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義

担当教員：齋藤洋輔、小向悠介

〔講義主要目標及び講義概要〕

総則及び物権法に関する、民法第1編、第2編の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって総則・物権法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。

〔講義・演習項目〕

- |                       |                       |                        |
|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 1. <総則>権利能力の主体・意思決定 1 | 41. <物権>物権の変動 5       | 81. <物権> 抵当権以外の担保物権 9  |
| 2. <総則>権利能力の主体・意思決定 2 | 42. <物権>物権の変動 6       | 82. <物権> 抵当権 1         |
| 3. <総則>権利能力の主体・意思決定 3 | 43. <物権>物権の変動 7       | 83. <物権> 抵当権 2         |
| 4. <総則>権利能力の主体・意思決定 4 | 44. <物権>物権の変動 8       | 84. <物権> 抵当権 3         |
| 5. <総則>権利能力の主体・意思決定 5 | 45. <物権>物権の変動 9       | 85. <物権> 抵当権 4         |
| 6. <総則>権利能力の主体・意思決定 6 | 46. <物権> 占有権 1        | 86. <物権> 抵当権 5         |
| 7. <総則>権利能力の主体・意思決定 7 | 47. <物権> 占有権 2        | 87. <物権> 抵当権 6         |
| 8. <総則>権利能力の主体・意思決定 8 | 48. <物権> 占有権 3        | 88. <物権> 抵当権 7         |
| 9. <総則>権利能力の主体・意思決定 9 | 49. <物権> 占有権 4        | 89. <物権> 抵当権 8         |
| 10. <総則>代理・無効と取消 1    | 50. <物権> 占有権 5        | 90. <物権> 抵当権 9         |
| 11. <総則>代理・無効と取消 2    | 51. <物権> 占有権 6        | 91. <物権> 非典型担保物権 等 1   |
| 12. <総則>代理・無効と取消 3    | 52. <物権> 占有権 7        | 92. <物権> 非典型担保物権 等 2   |
| 13. <総則>代理・無効と取消 4    | 53. <物権> 占有権 8        | 93. <物権> 非典型担保物権 等 3   |
| 14. <総則>代理・無効と取消 5    | 54. <物権> 占有権 9        | 94. <物権> 非典型担保物権 等 4   |
| 15. <総則>代理・無効と取消 6    | 55. <物権> 所有権 1        | 95. <物権> 非典型担保物権 等 5   |
| 16. <総則>代理・無効と取消 7    | 56. <物権> 所有権 2        | 96. <物権> 非典型担保物権 等 6   |
| 17. <総則>代理・無効と取消 8    | 57. <物権> 所有権 3        | 97. <物権> 非典型担保物権 等 7   |
| 18. <総則>代理・無効と取消 9    | 58. <物権> 所有権 4        | 98. <物権> 非典型担保物権 等 8   |
| 19. <総則>条件と期限・期間 1    | 59. <物権> 所有権 5        | 99. <物権> 非典型担保物権 等 9   |
| 20. <総則>条件と期限・期間 2    | 60. <物権> 所有権 6        | 100. <物権> 非典型担保物権 等 10 |
| 21. <総則>条件と期限・期間 3    | 61. <物権> 所有権 7        |                        |
| 22. <総則>条件と期限・期間 4    | 62. <物権> 所有権 8        |                        |
| 23. <総則>条件と期限・期間 5    | 63. <物権> 所有権 9        |                        |
| 24. <総則>条件と期限・期間 6    | 64. <物権> 用益物権 1       |                        |
| 25. <総則>条件と期限・期間 7    | 65. <物権> 用益物権 2       |                        |
| 26. <総則>条件と期限・期間 8    | 66. <物権> 用益物権 3       |                        |
| 27. <総則>条件と期限・期間 9    | 67. <物権> 用益物権 4       |                        |
| 28. <総則>時効等 1         | 68. <物権> 用益物権 5       |                        |
| 29. <総則>時効等 2         | 69. <物権> 用益物権 6       |                        |
| 30. <総則>時効等 3         | 70. <物権> 用益物権 7       |                        |
| 31. <総則>時効等 4         | 71. <物権> 用益物権 8       |                        |
| 32. <総則>時効等 5         | 72. <物権> 用益物権 9       |                        |
| 33. <総則>時効等 6         | 73. <物権> 抵当権以外の担保物権 1 |                        |
| 34. <総則>時効等 7         | 74. <物権> 抵当権以外の担保物権 2 |                        |
| 35. <総則>時効等 8         | 75. <物権> 抵当権以外の担保物権 3 |                        |
| 36. <総則>時効等 9         | 76. <物権> 抵当権以外の担保物権 4 |                        |
| 37. <物権>物権の変動 1       | 77. <物権> 抵当権以外の担保物権 5 |                        |
| 38. <物権>物権の変動 2       | 78. <物権> 抵当権以外の担保物権 6 |                        |
| 39. <物権>物権の変動 3       | 79. <物権> 抵当権以外の担保物権 7 |                        |
| 40. <物権>物権の変動 4       | 80. <物権> 抵当権以外の担保物権 8 |                        |

〔テキスト〕

民法の基本的テキストおよび判例集等。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：民法概論Ⅱ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介	授業時数：80 単位数：4 分類：選択必修																																																																																
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>債権法及び物権法に関する、民法第3編、第4編、第5編の各条文の意義・要件・効果          を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例およ          び通説的な見解の考察をすすめ、よって債権法・家族法の基本的知識および体系的思考の          修得を目指す。</p>																																																																																		
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. &lt;総則&gt; 権利能力の主体・意思決定 1</td> <td>41. &lt;債権法&gt; 債権の目的と効力 1</td> </tr> <tr> <td>2. &lt;総則&gt; 権利能力の主体・意思決定 2</td> <td>42. &lt;債権法&gt; 債権の目的と効力 2</td> </tr> <tr> <td>3. &lt;総則&gt; 権利能力の主体・意思決定 3</td> <td>43. &lt;債権法&gt; 債権の目的と効力 3</td> </tr> <tr> <td>4. &lt;総則&gt; 代理・無効と取消 1</td> <td>44. &lt;債権法&gt; 債権の保全 1</td> </tr> <tr> <td>5. &lt;総則&gt; 代理・無効と取消 2</td> <td>45. &lt;債権法&gt; 債権の保全 2</td> </tr> <tr> <td>6. &lt;総則&gt; 代理・無効と取消 3</td> <td>46. &lt;債権法&gt; 債権の保全 3</td> </tr> <tr> <td>7. &lt;総則&gt; 条件と期限・期間 1</td> <td>47. &lt;債権法&gt; 多数当事者の関係 1</td> </tr> <tr> <td>8. &lt;総則&gt; 条件と期限・期間 2</td> <td>48. &lt;債権法&gt; 多数当事者の関係 2</td> </tr> <tr> <td>9. &lt;総則&gt; 条件と期限・期間 3</td> <td>49. &lt;債権法&gt; 多数当事者の関係 3</td> </tr> <tr> <td>10. &lt;総則&gt; 時効等 1</td> <td>50. &lt;債権法&gt; 債権の譲渡消滅 1</td> </tr> <tr> <td>11. &lt;総則&gt; 時効等 2</td> <td>52. &lt;債権法&gt; 債権の譲渡消滅 2</td> </tr> <tr> <td>12. &lt;総則&gt; 時効等 3</td> <td>52. &lt;債権法&gt; 債権の譲渡消滅 3</td> </tr> <tr> <td>13. &lt;物権&gt; 物権の変動 1</td> <td>53. &lt;債権法&gt; 契約総則 1</td> </tr> <tr> <td>14. &lt;物権&gt; 物権の変動 2</td> <td>54. &lt;債権法&gt; 契約総則 2</td> </tr> <tr> <td>15. &lt;物権&gt; 物権の変動 3</td> <td>55. &lt;債権法&gt; 契約総則 3</td> </tr> <tr> <td>16. &lt;物権&gt; 物権の変動 4</td> <td>56. &lt;債権法&gt; 売買型の契約 1</td> </tr> <tr> <td>17. &lt;物権&gt; 占有権 1</td> <td>57. &lt;債権法&gt; 売買型の契約 2</td> </tr> <tr> <td>18. &lt;物権&gt; 占有権 2</td> <td>58. &lt;債権法&gt; 売買型の契約 3</td> </tr> <tr> <td>19. &lt;物権&gt; 占有権 3</td> <td>59. &lt;債権法&gt; 賃貸借型の契約 1</td> </tr> <tr> <td>20. &lt;物権&gt; 占有権 4</td> <td>60. &lt;債権法&gt; 賃貸借型の契約 2</td> </tr> <tr> <td>21. &lt;物権&gt; 所有権 1</td> <td>61. &lt;債権法&gt; 賃貸借型の契約 3</td> </tr> <tr> <td>22. &lt;物権&gt; 所有権 2</td> <td>62. &lt;債権法&gt; 役務型の契約 1</td> </tr> <tr> <td>23. &lt;物権&gt; 所有権 3</td> <td>63. &lt;債権法&gt; 役務型の契約 2</td> </tr> <tr> <td>24. &lt;物権&gt; 所有権 4</td> <td>64. &lt;債権法&gt; 役務型の契約 3</td> </tr> <tr> <td>25. &lt;物権&gt; 用益物権 1</td> <td>65. &lt;債権法&gt; その他の契約 1</td> </tr> <tr> <td>26. &lt;物権&gt; 用益物権 2</td> <td>66. &lt;債権法&gt; その他の契約 2</td> </tr> <tr> <td>27. &lt;物権&gt; 用益物権 3</td> <td>67. &lt;債権法&gt; 事務管理と不当利得 1</td> </tr> <tr> <td>28. &lt;物権&gt; 用益物権 4</td> <td>68. &lt;債権法&gt; 事務管理と不当利得 2</td> </tr> <tr> <td>29. &lt;物権&gt; 抵当権以外の担保物権 1</td> <td>69. &lt;債権法&gt; 一般不法行為 1</td> </tr> <tr> <td>30. &lt;物権&gt; 抵当権以外の担保物権 2</td> <td>70. &lt;債権法&gt; 一般不法行為 2</td> </tr> <tr> <td>31. &lt;物権&gt; 抵当権以外の担保物権 3</td> <td>71. &lt;債権法&gt; 特殊な不法行為 等 1</td> </tr> <tr> <td>32. &lt;物権&gt; 抵当権以外の担保物権 4</td> <td>72. &lt;債権法&gt; 特殊な不法行為 等 2</td> </tr> <tr> <td>33. &lt;物権&gt; 抵当権 1</td> <td>73. &lt;家族法&gt; 親族総則・婚姻 1</td> </tr> <tr> <td>34. &lt;物権&gt; 抵当権 2</td> <td>74. &lt;家族法&gt; 親族総則・婚姻 2</td> </tr> <tr> <td>35. &lt;物権&gt; 抵当権 3</td> <td>75. &lt;家族法&gt; 親子・親権・扶養 1</td> </tr> <tr> <td>36. &lt;物権&gt; 抵当権 4</td> <td>76. &lt;家族法&gt; 親子・親権・扶養 2</td> </tr> <tr> <td>37. &lt;物権&gt; 非典型担保物権 等 1</td> <td>77. &lt;家族法&gt; 相続法総説・法定相続 1</td> </tr> <tr> <td>38. &lt;物権&gt; 非典型担保物権 等 2</td> <td>78. &lt;家族法&gt; 相続法総説・法定相続 2</td> </tr> <tr> <td>39. &lt;物権&gt; 非典型担保物権 等 3</td> <td>79. &lt;家族法&gt; 遺言・遺留分 等 1</td> </tr> <tr> <td>40. &lt;物権&gt; 非典型担保物権 等 4</td> <td>80. &lt;家族法&gt; 遺言・遺留分 等 2</td> </tr> </table>			1. <総則> 権利能力の主体・意思決定 1	41. <債権法> 債権の目的と効力 1	2. <総則> 権利能力の主体・意思決定 2	42. <債権法> 債権の目的と効力 2	3. <総則> 権利能力の主体・意思決定 3	43. <債権法> 債権の目的と効力 3	4. <総則> 代理・無効と取消 1	44. <債権法> 債権の保全 1	5. <総則> 代理・無効と取消 2	45. <債権法> 債権の保全 2	6. <総則> 代理・無効と取消 3	46. <債権法> 債権の保全 3	7. <総則> 条件と期限・期間 1	47. <債権法> 多数当事者の関係 1	8. <総則> 条件と期限・期間 2	48. <債権法> 多数当事者の関係 2	9. <総則> 条件と期限・期間 3	49. <債権法> 多数当事者の関係 3	10. <総則> 時効等 1	50. <債権法> 債権の譲渡消滅 1	11. <総則> 時効等 2	52. <債権法> 債権の譲渡消滅 2	12. <総則> 時効等 3	52. <債権法> 債権の譲渡消滅 3	13. <物権> 物権の変動 1	53. <債権法> 契約総則 1	14. <物権> 物権の変動 2	54. <債権法> 契約総則 2	15. <物権> 物権の変動 3	55. <債権法> 契約総則 3	16. <物権> 物権の変動 4	56. <債権法> 売買型の契約 1	17. <物権> 占有権 1	57. <債権法> 売買型の契約 2	18. <物権> 占有権 2	58. <債権法> 売買型の契約 3	19. <物権> 占有権 3	59. <債権法> 賃貸借型の契約 1	20. <物権> 占有権 4	60. <債権法> 賃貸借型の契約 2	21. <物権> 所有権 1	61. <債権法> 賃貸借型の契約 3	22. <物権> 所有権 2	62. <債権法> 役務型の契約 1	23. <物権> 所有権 3	63. <債権法> 役務型の契約 2	24. <物権> 所有権 4	64. <債権法> 役務型の契約 3	25. <物権> 用益物権 1	65. <債権法> その他の契約 1	26. <物権> 用益物権 2	66. <債権法> その他の契約 2	27. <物権> 用益物権 3	67. <債権法> 事務管理と不当利得 1	28. <物権> 用益物権 4	68. <債権法> 事務管理と不当利得 2	29. <物権> 抵当権以外の担保物権 1	69. <債権法> 一般不法行為 1	30. <物権> 抵当権以外の担保物権 2	70. <債権法> 一般不法行為 2	31. <物権> 抵当権以外の担保物権 3	71. <債権法> 特殊な不法行為 等 1	32. <物権> 抵当権以外の担保物権 4	72. <債権法> 特殊な不法行為 等 2	33. <物権> 抵当権 1	73. <家族法> 親族総則・婚姻 1	34. <物権> 抵当権 2	74. <家族法> 親族総則・婚姻 2	35. <物権> 抵当権 3	75. <家族法> 親子・親権・扶養 1	36. <物権> 抵当権 4	76. <家族法> 親子・親権・扶養 2	37. <物権> 非典型担保物権 等 1	77. <家族法> 相続法総説・法定相続 1	38. <物権> 非典型担保物権 等 2	78. <家族法> 相続法総説・法定相続 2	39. <物権> 非典型担保物権 等 3	79. <家族法> 遺言・遺留分 等 1	40. <物権> 非典型担保物権 等 4	80. <家族法> 遺言・遺留分 等 2
1. <総則> 権利能力の主体・意思決定 1	41. <債権法> 債権の目的と効力 1																																																																																	
2. <総則> 権利能力の主体・意思決定 2	42. <債権法> 債権の目的と効力 2																																																																																	
3. <総則> 権利能力の主体・意思決定 3	43. <債権法> 債権の目的と効力 3																																																																																	
4. <総則> 代理・無効と取消 1	44. <債権法> 債権の保全 1																																																																																	
5. <総則> 代理・無効と取消 2	45. <債権法> 債権の保全 2																																																																																	
6. <総則> 代理・無効と取消 3	46. <債権法> 債権の保全 3																																																																																	
7. <総則> 条件と期限・期間 1	47. <債権法> 多数当事者の関係 1																																																																																	
8. <総則> 条件と期限・期間 2	48. <債権法> 多数当事者の関係 2																																																																																	
9. <総則> 条件と期限・期間 3	49. <債権法> 多数当事者の関係 3																																																																																	
10. <総則> 時効等 1	50. <債権法> 債権の譲渡消滅 1																																																																																	
11. <総則> 時効等 2	52. <債権法> 債権の譲渡消滅 2																																																																																	
12. <総則> 時効等 3	52. <債権法> 債権の譲渡消滅 3																																																																																	
13. <物権> 物権の変動 1	53. <債権法> 契約総則 1																																																																																	
14. <物権> 物権の変動 2	54. <債権法> 契約総則 2																																																																																	
15. <物権> 物権の変動 3	55. <債権法> 契約総則 3																																																																																	
16. <物権> 物権の変動 4	56. <債権法> 売買型の契約 1																																																																																	
17. <物権> 占有権 1	57. <債権法> 売買型の契約 2																																																																																	
18. <物権> 占有権 2	58. <債権法> 売買型の契約 3																																																																																	
19. <物権> 占有権 3	59. <債権法> 賃貸借型の契約 1																																																																																	
20. <物権> 占有権 4	60. <債権法> 賃貸借型の契約 2																																																																																	
21. <物権> 所有権 1	61. <債権法> 賃貸借型の契約 3																																																																																	
22. <物権> 所有権 2	62. <債権法> 役務型の契約 1																																																																																	
23. <物権> 所有権 3	63. <債権法> 役務型の契約 2																																																																																	
24. <物権> 所有権 4	64. <債権法> 役務型の契約 3																																																																																	
25. <物権> 用益物権 1	65. <債権法> その他の契約 1																																																																																	
26. <物権> 用益物権 2	66. <債権法> その他の契約 2																																																																																	
27. <物権> 用益物権 3	67. <債権法> 事務管理と不当利得 1																																																																																	
28. <物権> 用益物権 4	68. <債権法> 事務管理と不当利得 2																																																																																	
29. <物権> 抵当権以外の担保物権 1	69. <債権法> 一般不法行為 1																																																																																	
30. <物権> 抵当権以外の担保物権 2	70. <債権法> 一般不法行為 2																																																																																	
31. <物権> 抵当権以外の担保物権 3	71. <債権法> 特殊な不法行為 等 1																																																																																	
32. <物権> 抵当権以外の担保物権 4	72. <債権法> 特殊な不法行為 等 2																																																																																	
33. <物権> 抵当権 1	73. <家族法> 親族総則・婚姻 1																																																																																	
34. <物権> 抵当権 2	74. <家族法> 親族総則・婚姻 2																																																																																	
35. <物権> 抵当権 3	75. <家族法> 親子・親権・扶養 1																																																																																	
36. <物権> 抵当権 4	76. <家族法> 親子・親権・扶養 2																																																																																	
37. <物権> 非典型担保物権 等 1	77. <家族法> 相続法総説・法定相続 1																																																																																	
38. <物権> 非典型担保物権 等 2	78. <家族法> 相続法総説・法定相続 2																																																																																	
39. <物権> 非典型担保物権 等 3	79. <家族法> 遺言・遺留分 等 1																																																																																	
40. <物権> 非典型担保物権 等 4	80. <家族法> 遺言・遺留分 等 2																																																																																	
<p>[テキスト]</p> <p>民法の基本的テキストおよび判例集等。</p>																																																																																		
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																																																																		

科目名：行政法概論Ⅰ	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕 行政法総論および作用法についての基本的事項の理解を目指す。行政行為、行政行為以外の行政の行為形式、行政上の義務履行確保の手段等を中心に講義を展開する。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           1. 行政法の一般原則 1            2. 行政法の一般原則 2            3. 行政法の一般原則 3            4. 行政法の一般原則 4            5. 行政行為とその種類 1            6. 行政行為とその種類 2            7. 行政行為とその種類 3            8. 行政行為とその種類 4            9. 行政行為の効力と行政裁量 1            10. 行政行為の効力と行政裁量 2            11. 行政行為の効力と行政裁量 3            12. 行政行為の効力と行政裁量 4            13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1            14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2            15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3            16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4            17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5            18. 行政行為と行政手続法 1            19. 行政行為と行政手続法 2            20. 行政行為と行政手続法 3         </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           21. 行政行為と行政手続法 4            22. 行政行為と行政手続法 5            23. 行政立法と行政契約 1            24. 行政立法と行政契約 2            25. 行政立法と行政契約 3            26. 行政立法と行政契約 4            27. 行政指導と行政計画 1            28. 行政指導と行政計画 2            29. 行政指導と行政計画 3            30. 行政指導と行政計画 4            31. 行政指導と行政計画 5            32. 行政上の強制執行 1            33. 行政上の強制執行 2            34. 行政上の強制執行 3            35. 行政上の強制執行 4            36. 行政上の強制執行 5            37. 行政罰と即時強制・行政調査 等 1            38. 行政罰と即時強制・行政調査 等 2            39. 行政罰と即時強制・行政調査 等 3            40. 行政罰と即時強制・行政調査 等 4         </td> </tr> </table>		1. 行政法の一般原則 1 2. 行政法の一般原則 2 3. 行政法の一般原則 3 4. 行政法の一般原則 4 5. 行政行為とその種類 1 6. 行政行為とその種類 2 7. 行政行為とその種類 3 8. 行政行為とその種類 4 9. 行政行為の効力と行政裁量 1 10. 行政行為の効力と行政裁量 2 11. 行政行為の効力と行政裁量 3 12. 行政行為の効力と行政裁量 4 13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1 14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2 15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3 16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4 17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5 18. 行政行為と行政手続法 1 19. 行政行為と行政手続法 2 20. 行政行為と行政手続法 3	21. 行政行為と行政手続法 4 22. 行政行為と行政手続法 5 23. 行政立法と行政契約 1 24. 行政立法と行政契約 2 25. 行政立法と行政契約 3 26. 行政立法と行政契約 4 27. 行政指導と行政計画 1 28. 行政指導と行政計画 2 29. 行政指導と行政計画 3 30. 行政指導と行政計画 4 31. 行政指導と行政計画 5 32. 行政上の強制執行 1 33. 行政上の強制執行 2 34. 行政上の強制執行 3 35. 行政上の強制執行 4 36. 行政上の強制執行 5 37. 行政罰と即時強制・行政調査 等 1 38. 行政罰と即時強制・行政調査 等 2 39. 行政罰と即時強制・行政調査 等 3 40. 行政罰と即時強制・行政調査 等 4
1. 行政法の一般原則 1 2. 行政法の一般原則 2 3. 行政法の一般原則 3 4. 行政法の一般原則 4 5. 行政行為とその種類 1 6. 行政行為とその種類 2 7. 行政行為とその種類 3 8. 行政行為とその種類 4 9. 行政行為の効力と行政裁量 1 10. 行政行為の効力と行政裁量 2 11. 行政行為の効力と行政裁量 3 12. 行政行為の効力と行政裁量 4 13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1 14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2 15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3 16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4 17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5 18. 行政行為と行政手続法 1 19. 行政行為と行政手続法 2 20. 行政行為と行政手続法 3	21. 行政行為と行政手続法 4 22. 行政行為と行政手続法 5 23. 行政立法と行政契約 1 24. 行政立法と行政契約 2 25. 行政立法と行政契約 3 26. 行政立法と行政契約 4 27. 行政指導と行政計画 1 28. 行政指導と行政計画 2 29. 行政指導と行政計画 3 30. 行政指導と行政計画 4 31. 行政指導と行政計画 5 32. 行政上の強制執行 1 33. 行政上の強制執行 2 34. 行政上の強制執行 3 35. 行政上の強制執行 4 36. 行政上の強制執行 5 37. 行政罰と即時強制・行政調査 等 1 38. 行政罰と即時強制・行政調査 等 2 39. 行政罰と即時強制・行政調査 等 3 40. 行政罰と即時強制・行政調査 等 4		
〔テキスト〕 行政法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：行政法概論Ⅱ

開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4

種類：専門科目 分類：選択必修

担当教員：実務経験のある教員

(行政書士) 増田 智光  
本学職員 (齋藤洋輔、永沼佑介)

〔担当教員紹介〕

実務経験のある教員は現役の行政書士であり、行政法は専門分野である。その実務経験に基づいて行政救済論等について実践的な授業を行う。

〔講義主要目標及び講義概要〕

行政救済論および組織法についての基本的事項の理解を目指す。行政の組織、国家補償、不服申立て及び行政事件訴訟等を中心に講義を展開する。

〔講義・演習項目〕

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 国家補償と国家賠償 1       | 41. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 1      |
| 2. 国家補償と国家賠償 2       | 42. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 2      |
| 3. 国家補償と国家賠償 3       | 43. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 3      |
| 4. 国家補償と国家賠償 4       | 44. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 4      |
| 5. 国家補償と国家賠償 5       | 45. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 5      |
| 6. 国家補償と国家賠償 6       | 46. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 6      |
| 7. 国家補償と国家賠償 7       | 47. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 7      |
| 8. 国家補償と国家賠償 8       | 48. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 8      |
| 9. 国家補償と国家賠償 9       | 49. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 9      |
| 10. 国家補償と国家賠償 10     | 50. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 10     |
| 11. 行政上の損失補償 1       | 51. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 1  |
| 12. 行政上の損失補償 2       | 52. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 2  |
| 13. 行政上の損失補償 3       | 53. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 3  |
| 14. 行政上の損失補償 4       | 54. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 4  |
| 15. 行政上の損失補償 5       | 55. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 5  |
| 16. 行政上の損失補償 6       | 56. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 6  |
| 17. 行政上の損失補償 7       | 57. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 7  |
| 18. 行政上の損失補償 8       | 58. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 8  |
| 19. 行政上の損失補償 9       | 59. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 9  |
| 20. 行政上の損失補償 10      | 60. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 10 |
| 21. 不服申立て制度とその方法等 1  | 61. 国、地方公共団体の行政組織 1        |
| 22. 不服申立て制度とその方法等 2  | 62. 国、地方公共団体の行政組織 2        |
| 23. 不服申立て制度とその方法等 3  | 63. 国、地方公共団体の行政組織 3        |
| 24. 不服申立て制度とその方法等 4  | 64. 国、地方公共団体の行政組織 4        |
| 25. 不服申立て制度とその方法等 5  | 65. 国、地方公共団体の行政組織 5        |
| 26. 不服申立て制度とその方法等 6  | 66. 国、地方公共団体の行政組織 6        |
| 27. 不服申立て制度とその方法等 7  | 67. 国、地方公共団体の行政組織 7        |
| 28. 不服申立て制度とその方法等 8  | 68. 国、地方公共団体の行政組織 8        |
| 29. 不服申立て制度とその方法等 9  | 69. 国、地方公共団体の行政組織 9        |
| 30. 不服申立て制度とその方法等 10 | 70. 国、地方公共団体の行政組織 10       |
| 31. 行政事件訴訟 1         | 71. 公務員の地位 等 1             |
| 32. 行政事件訴訟 2         | 72. 公務員の地位 等 2             |
| 33. 行政事件訴訟 3         | 73. 公務員の地位 等 3             |
| 34. 行政事件訴訟 4         | 74. 公務員の地位 等 4             |
| 35. 行政事件訴訟 5         | 75. 公務員の地位 等 5             |
| 36. 行政事件訴訟 6         | 76. 公務員の地位 等 6             |
| 37. 行政事件訴訟 7         | 77. 公務員の地位 等 7             |
| 38. 行政事件訴訟 8         | 78. 公務員の地位 等 8             |
| 39. 行政事件訴訟 9         | 79. 公務員の地位 等 9             |
| 40. 行政事件訴訟 10        | 80. 公務員の地位 等 10            |

〔テキスト〕

行政法の基本的テキストおよび判例集等。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：社会学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
社会関係における地位と役割、階級と階層、家族、都市と農村、および社会変動等についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会関係における地位と役割 1	11. 家族 2		
2. 社会関係における地位と役割 2	12. 家族 3		
3. 社会関係における地位と役割 3	13. 都市と農村 1		
4. 階級と階層 1	14. 都市と農村 2		
5. 階級と階層 2	15. 都市と農村 3		
6. 階級と階層 3	16. 都市と農村 4		
7. 社会変動論 1	17. 組織・管理論 等 1		
8. 社会変動論 2	18. 組織・管理論 等 2		
9. 社会変動論 3	19. 組織・管理論 等 3		
10. 家族 1	20. 組織・管理論 等 4		
〔テキスト〕			
社会学に関する標準的なテキスト。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：政治学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治権力、イデオロギーと政治意識、政党と圧力団体および国家概念、政治思想の歴史の変遷と現代政治学の考察および大衆社会の成立、マスメディア、世論、独裁等、政治学の基本的事項の理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各国の政治制度に関する問題 1</li> <li>2. 各国の政治制度に関する問題 2</li> <li>3. 選挙制度に関する問題 1</li> <li>4. 選挙制度に関する問題 2</li> <li>5. 政治権力に関する問題 1</li> <li>6. 政治権力に関する問題 2</li> <li>7. イデオロギーと政治意識に関する問題 1</li> <li>8. イデオロギーと政治意識に関する問題 2</li> <li>9. 政党と圧力団体に関する問題 1</li> <li>10. 政党と圧力団体に関する問題 2</li> <li>11. 国家概念に関する問題 1</li> <li>12. 国家概念に関する問題 2</li> <li>13. 現代政治の諸問題に関する問題 1</li> <li>14. 現代政治の諸問題に関する問題 2</li> <li>15. 政治思想と現代政治学に関する問題 等 1</li> <li>16. 政治思想と現代政治学に関する問題 等 2</li> <li>17. 総合演習 1</li> <li>18. 総合演習 2</li> <li>19. 総合演習 3</li> <li>20. 総合演習 4</li> </ol>			
〔テキスト〕			
政治学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経営学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
企業組織形態の分類と特徴、およびライン組織、ファンクショナル組織、ライン・アンド・スタッフ組織、事業部制組織、マトリックス組織等の経営組織についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営学説全般に関する問題 1</li> <li>2. 経営学説全般に関する問題 2</li> <li>3. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 1</li> <li>4. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 2</li> <li>5. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 3</li> <li>6. 意思決定論に関する問題 1</li> <li>7. 意思決定論に関する問題 2</li> <li>8. 意思決定論に関する問題 3</li> <li>9. リーダーシップ論に関する問題 1</li> <li>10. リーダーシップ論に関する問題 2</li> <li>11. リーダーシップ論に関する問題 3</li> <li>12. 経営組織全般に関する問題 1</li> <li>13. 経営組織全般に関する問題 2</li> <li>14. 事業部制組織に関する問題 1</li> <li>15. 事業部制組織に関する問題 2</li> <li>16. 経営戦略全般に関する問題 等 1</li> <li>17. 経営戦略全般に関する問題 等 2</li> <li>18. 総合演習 1</li> <li>19. 総合演習 2</li> <li>20. 総合演習 3</li> </ol>			
〔テキスト〕			
経営学の基本的テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：行政学 I	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕 行政権の役割と責任を中心として現代官僚制、行政国家、行政責任、行政委員会、審議会、さらには地方自治制度と諸問題等についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           1. 官房学に関する問題            2. アメリカ行政学の展開に関する問題            3. 官僚制に関する問題            4. 行政国家に関する問題 1            5. 行政国家に関する問題 2            6. 現代の行政に関する問題            7. 地方自治に関する問題 1            8. 地方自治に関する問題 2            9. 予算に関する問題 1            10. 予算に関する問題 2         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           11. 行政広報に関する問題            12. 情報公開に関する問題 1            13. 情報公開に関する問題 2            14. 行政改革に関する問題            15. オンブズマンに関する問題 1            16. オンブズマンに関する問題 2            17. 地方自治制度の沿革に関する問題            18. 現代地方自治制度に関する問題 等            19. 総合演習 1            20. 総合演習 2         </td> </tr> </table>		1. 官房学に関する問題 2. アメリカ行政学の展開に関する問題 3. 官僚制に関する問題 4. 行政国家に関する問題 1 5. 行政国家に関する問題 2 6. 現代の行政に関する問題 7. 地方自治に関する問題 1 8. 地方自治に関する問題 2 9. 予算に関する問題 1 10. 予算に関する問題 2	11. 行政広報に関する問題 12. 情報公開に関する問題 1 13. 情報公開に関する問題 2 14. 行政改革に関する問題 15. オンブズマンに関する問題 1 16. オンブズマンに関する問題 2 17. 地方自治制度の沿革に関する問題 18. 現代地方自治制度に関する問題 等 19. 総合演習 1 20. 総合演習 2
1. 官房学に関する問題 2. アメリカ行政学の展開に関する問題 3. 官僚制に関する問題 4. 行政国家に関する問題 1 5. 行政国家に関する問題 2 6. 現代の行政に関する問題 7. 地方自治に関する問題 1 8. 地方自治に関する問題 2 9. 予算に関する問題 1 10. 予算に関する問題 2	11. 行政広報に関する問題 12. 情報公開に関する問題 1 13. 情報公開に関する問題 2 14. 行政改革に関する問題 15. オンブズマンに関する問題 1 16. オンブズマンに関する問題 2 17. 地方自治制度の沿革に関する問題 18. 現代地方自治制度に関する問題 等 19. 総合演習 1 20. 総合演習 2		
〔テキスト〕 行政学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学演習 I	開講年次：1年 授業時数：60 単位数：3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>国民経済計算、国民所得の決定、消費の理論、IS-LM分析、財政政策と金融政策、インフレーションと失業等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1. 国民経済計算に関する問題 1            2. 国民経済計算に関する問題 2            3. 国民経済計算に関する問題 3            4. 国民経済計算に関する問題 4            5. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 1            6. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 2            7. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 3            8. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 4            9. 国民所得決定に関する問題 1            10. 国民所得決定に関する問題 2            11. 国民所得決定に関する問題 3            12. 国民所得決定に関する問題 4            13. 消費の理論に関する問題 1            14. 消費の理論に関する問題 2            15. 消費の理論に関する問題 3            16. 消費の理論に関する問題 4            17. IS-LM分析に関する問題 1            18. IS-LM分析に関する問題 2            19. IS-LM分析に関する問題 3            20. IS-LM分析に関する問題 4            21. 財政政策と金融政策に関する問題 1            22. 財政政策と金融政策に関する問題 2            23. 財政政策と金融政策に関する問題 3            24. 財政政策と金融政策に関する問題 4            25. インフレーションと失業に関する問題 1            26. インフレーションと失業に関する問題 2            27. インフレーションと失業に関する問題 3            28. インフレーションと失業に関する問題 4            29. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1            30. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2         </td> <td style="vertical-align: top;">           31. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3            32. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4            33. 最適消費量の決定に関する問題 1            34. 最適消費量の決定に関する問題 2            35. 最適消費量の決定に関する問題 3            36. 最適消費量の決定に関する問題 4            37. 所得効果・代替効果に関する問題 1            38. 所得効果・代替効果に関する問題 2            39. 所得効果・代替効果に関する問題 3            40. 所得効果・代替効果に関する問題 4            41. 需要曲線の導出に関する問題 1            42. 需要曲線の導出に関する問題 2            43. 需要曲線の導出に関する問題 3            44. 需要曲線の導出に関する問題 4            45. 生産関数・等量曲線に関する問題 1            46. 生産関数・等量曲線に関する問題 2            47. 生産関数・等量曲線に関する問題 3            48. 生産関数・等量曲線に関する問題 4            49. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1            50. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2            51. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3            52. 供給曲線の導出に関する問題 1            53. 供給曲線の導出に関する問題 2            54. 供給曲線の導出に関する問題 3            55. 独占・寡占に関する問題 1            56. 独占・寡占に関する問題 2            57. 独占・寡占に関する問題 3            58. 市場の失敗に関する問題 等 1            59. 市場の失敗に関する問題 等 2            60. 市場の失敗に関する問題 等 3         </td> </tr> </table>		1. 国民経済計算に関する問題 1 2. 国民経済計算に関する問題 2 3. 国民経済計算に関する問題 3 4. 国民経済計算に関する問題 4 5. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 1 6. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 2 7. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 3 8. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 4 9. 国民所得決定に関する問題 1 10. 国民所得決定に関する問題 2 11. 国民所得決定に関する問題 3 12. 国民所得決定に関する問題 4 13. 消費の理論に関する問題 1 14. 消費の理論に関する問題 2 15. 消費の理論に関する問題 3 16. 消費の理論に関する問題 4 17. IS-LM分析に関する問題 1 18. IS-LM分析に関する問題 2 19. IS-LM分析に関する問題 3 20. IS-LM分析に関する問題 4 21. 財政政策と金融政策に関する問題 1 22. 財政政策と金融政策に関する問題 2 23. 財政政策と金融政策に関する問題 3 24. 財政政策と金融政策に関する問題 4 25. インフレーションと失業に関する問題 1 26. インフレーションと失業に関する問題 2 27. インフレーションと失業に関する問題 3 28. インフレーションと失業に関する問題 4 29. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1 30. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2	31. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3 32. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4 33. 最適消費量の決定に関する問題 1 34. 最適消費量の決定に関する問題 2 35. 最適消費量の決定に関する問題 3 36. 最適消費量の決定に関する問題 4 37. 所得効果・代替効果に関する問題 1 38. 所得効果・代替効果に関する問題 2 39. 所得効果・代替効果に関する問題 3 40. 所得効果・代替効果に関する問題 4 41. 需要曲線の導出に関する問題 1 42. 需要曲線の導出に関する問題 2 43. 需要曲線の導出に関する問題 3 44. 需要曲線の導出に関する問題 4 45. 生産関数・等量曲線に関する問題 1 46. 生産関数・等量曲線に関する問題 2 47. 生産関数・等量曲線に関する問題 3 48. 生産関数・等量曲線に関する問題 4 49. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1 50. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2 51. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3 52. 供給曲線の導出に関する問題 1 53. 供給曲線の導出に関する問題 2 54. 供給曲線の導出に関する問題 3 55. 独占・寡占に関する問題 1 56. 独占・寡占に関する問題 2 57. 独占・寡占に関する問題 3 58. 市場の失敗に関する問題 等 1 59. 市場の失敗に関する問題 等 2 60. 市場の失敗に関する問題 等 3
1. 国民経済計算に関する問題 1 2. 国民経済計算に関する問題 2 3. 国民経済計算に関する問題 3 4. 国民経済計算に関する問題 4 5. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 1 6. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 2 7. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 3 8. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 4 9. 国民所得決定に関する問題 1 10. 国民所得決定に関する問題 2 11. 国民所得決定に関する問題 3 12. 国民所得決定に関する問題 4 13. 消費の理論に関する問題 1 14. 消費の理論に関する問題 2 15. 消費の理論に関する問題 3 16. 消費の理論に関する問題 4 17. IS-LM分析に関する問題 1 18. IS-LM分析に関する問題 2 19. IS-LM分析に関する問題 3 20. IS-LM分析に関する問題 4 21. 財政政策と金融政策に関する問題 1 22. 財政政策と金融政策に関する問題 2 23. 財政政策と金融政策に関する問題 3 24. 財政政策と金融政策に関する問題 4 25. インフレーションと失業に関する問題 1 26. インフレーションと失業に関する問題 2 27. インフレーションと失業に関する問題 3 28. インフレーションと失業に関する問題 4 29. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1 30. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2	31. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3 32. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4 33. 最適消費量の決定に関する問題 1 34. 最適消費量の決定に関する問題 2 35. 最適消費量の決定に関する問題 3 36. 最適消費量の決定に関する問題 4 37. 所得効果・代替効果に関する問題 1 38. 所得効果・代替効果に関する問題 2 39. 所得効果・代替効果に関する問題 3 40. 所得効果・代替効果に関する問題 4 41. 需要曲線の導出に関する問題 1 42. 需要曲線の導出に関する問題 2 43. 需要曲線の導出に関する問題 3 44. 需要曲線の導出に関する問題 4 45. 生産関数・等量曲線に関する問題 1 46. 生産関数・等量曲線に関する問題 2 47. 生産関数・等量曲線に関する問題 3 48. 生産関数・等量曲線に関する問題 4 49. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1 50. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2 51. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3 52. 供給曲線の導出に関する問題 1 53. 供給曲線の導出に関する問題 2 54. 供給曲線の導出に関する問題 3 55. 独占・寡占に関する問題 1 56. 独占・寡占に関する問題 2 57. 独占・寡占に関する問題 3 58. 市場の失敗に関する問題 等 1 59. 市場の失敗に関する問題 等 2 60. 市場の失敗に関する問題 等 3		
<p>〔テキスト〕</p> <p>マクロ経済学の基本的テキスト、種々の問題集および問題プリント。</p>			
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：財政学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
財政をめぐる歴史・理論および財政構造改革を中心として、財政学の基本構造についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 予算制度に関する問題 1	11. 地方財政に関する問題 2		
2. 予算制度に関する問題 2	12. 地方財政に関する問題 3		
3. 予算制度に関する問題 3	13. 国庫金制度に関する問題 等 1		
4. 一般会計予算に関する問題 1	14. 国庫金制度に関する問題 等 2		
5. 一般会計予算に関する問題 2	15. 国庫金制度に関する問題 等 3		
6. 一般会計予算に関する問題 3	16. 総合演習 1		
7. 財政投融资に関する問題 1	17. 総合演習 2		
8. 財政投融资に関する問題 2	18. 総合演習 3		
9. 財政投融资に関する問題 3	19. 総合演習 4		
10. 地方財政に関する問題 1	20. 総合演習 5		
〔テキスト〕			
財政学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：憲法演習 I	開講年次：1年 授業時数：60 単位数：3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介																																																												
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>基本的人権および統治機構についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>																																																													
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 人権の観念に関する問題 1</td> <td>31. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>2. 人権の観念に関する問題 2</td> <td>32. 衆議院の解散に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>3. 人権と主体に関する問題 1</td> <td>33. 衆議院の解散に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>4. 人権と主体に関する問題 2</td> <td>34. 衆議院の解散に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>5. 人権と公共の福祉に関する問題 1</td> <td>35. 内閣の組織と権能に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>6. 人権と公共の福祉に関する問題 2</td> <td>36. 内閣の組織と権能に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>7. 私人間における人権に関する問題 1</td> <td>37. 内閣の組織と権能に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>8. 私人間における人権に関する問題 2</td> <td>38. 議院内閣制に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>9. 新しい人権に関する問題 1</td> <td>39. 議院内閣制に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>10. 新しい人権に関する問題 2</td> <td>40. 議院内閣制に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>11. 法の下での平等に関する問題 1</td> <td>41. 財政に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>12. 法の下での平等に関する問題 2</td> <td>42. 財政に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>13. 精神的自由権に関する問題 1</td> <td>43. 財政に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>14. 精神的自由権に関する問題 2</td> <td>44. 地方自治に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>15. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 1</td> <td>45. 地方自治に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>16. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 2</td> <td>46. 地方自治に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>17. 財産権の保障に関する問題 1</td> <td>47. 司法権に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>18. 財産権の保障に関する問題 2</td> <td>48. 司法権に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>19. 人身の自由と適正手続に関する問題 1</td> <td>49. 司法権に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>20. 人身の自由と適正手続に関する問題 2</td> <td>50. 違憲審査制に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>21. 国務請求権と参政権に関する問題 1</td> <td>51. 違憲審査制に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>22. 国務請求権と参政権に関する問題 2</td> <td>52. 違憲審査制に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>23. 生存権・労働基本権に関する問題 1</td> <td>53. 憲法改正等に関する問題 等 1</td> </tr> <tr> <td>24. 生存権・労働基本権に関する問題 2</td> <td>54. 憲法改正等に関する問題 等 2</td> </tr> <tr> <td>25. 生存権・労働基本権に関する問題 3</td> <td>55. 憲法改正等に関する問題 等 3</td> </tr> <tr> <td>26. 教育を受ける権利に関する問題 1</td> <td>56. 総合演習 1</td> </tr> <tr> <td>27. 教育を受ける権利に関する問題 2</td> <td>57. 総合演習 2</td> </tr> <tr> <td>28. 教育を受ける権利に関する問題 3</td> <td>58. 総合演習 3</td> </tr> <tr> <td>29. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 1</td> <td>59. 総合演習 4</td> </tr> <tr> <td>30. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 2</td> <td>60. 総合演習 5</td> </tr> </table>		1. 人権の観念に関する問題 1	31. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 3	2. 人権の観念に関する問題 2	32. 衆議院の解散に関する問題 1	3. 人権と主体に関する問題 1	33. 衆議院の解散に関する問題 2	4. 人権と主体に関する問題 2	34. 衆議院の解散に関する問題 3	5. 人権と公共の福祉に関する問題 1	35. 内閣の組織と権能に関する問題 1	6. 人権と公共の福祉に関する問題 2	36. 内閣の組織と権能に関する問題 2	7. 私人間における人権に関する問題 1	37. 内閣の組織と権能に関する問題 3	8. 私人間における人権に関する問題 2	38. 議院内閣制に関する問題 1	9. 新しい人権に関する問題 1	39. 議院内閣制に関する問題 2	10. 新しい人権に関する問題 2	40. 議院内閣制に関する問題 3	11. 法の下での平等に関する問題 1	41. 財政に関する問題 1	12. 法の下での平等に関する問題 2	42. 財政に関する問題 2	13. 精神的自由権に関する問題 1	43. 財政に関する問題 3	14. 精神的自由権に関する問題 2	44. 地方自治に関する問題 1	15. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 1	45. 地方自治に関する問題 2	16. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 2	46. 地方自治に関する問題 3	17. 財産権の保障に関する問題 1	47. 司法権に関する問題 1	18. 財産権の保障に関する問題 2	48. 司法権に関する問題 2	19. 人身の自由と適正手続に関する問題 1	49. 司法権に関する問題 3	20. 人身の自由と適正手続に関する問題 2	50. 違憲審査制に関する問題 1	21. 国務請求権と参政権に関する問題 1	51. 違憲審査制に関する問題 2	22. 国務請求権と参政権に関する問題 2	52. 違憲審査制に関する問題 3	23. 生存権・労働基本権に関する問題 1	53. 憲法改正等に関する問題 等 1	24. 生存権・労働基本権に関する問題 2	54. 憲法改正等に関する問題 等 2	25. 生存権・労働基本権に関する問題 3	55. 憲法改正等に関する問題 等 3	26. 教育を受ける権利に関する問題 1	56. 総合演習 1	27. 教育を受ける権利に関する問題 2	57. 総合演習 2	28. 教育を受ける権利に関する問題 3	58. 総合演習 3	29. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 1	59. 総合演習 4	30. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 2	60. 総合演習 5
1. 人権の観念に関する問題 1	31. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 3																																																												
2. 人権の観念に関する問題 2	32. 衆議院の解散に関する問題 1																																																												
3. 人権と主体に関する問題 1	33. 衆議院の解散に関する問題 2																																																												
4. 人権と主体に関する問題 2	34. 衆議院の解散に関する問題 3																																																												
5. 人権と公共の福祉に関する問題 1	35. 内閣の組織と権能に関する問題 1																																																												
6. 人権と公共の福祉に関する問題 2	36. 内閣の組織と権能に関する問題 2																																																												
7. 私人間における人権に関する問題 1	37. 内閣の組織と権能に関する問題 3																																																												
8. 私人間における人権に関する問題 2	38. 議院内閣制に関する問題 1																																																												
9. 新しい人権に関する問題 1	39. 議院内閣制に関する問題 2																																																												
10. 新しい人権に関する問題 2	40. 議院内閣制に関する問題 3																																																												
11. 法の下での平等に関する問題 1	41. 財政に関する問題 1																																																												
12. 法の下での平等に関する問題 2	42. 財政に関する問題 2																																																												
13. 精神的自由権に関する問題 1	43. 財政に関する問題 3																																																												
14. 精神的自由権に関する問題 2	44. 地方自治に関する問題 1																																																												
15. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 1	45. 地方自治に関する問題 2																																																												
16. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 2	46. 地方自治に関する問題 3																																																												
17. 財産権の保障に関する問題 1	47. 司法権に関する問題 1																																																												
18. 財産権の保障に関する問題 2	48. 司法権に関する問題 2																																																												
19. 人身の自由と適正手続に関する問題 1	49. 司法権に関する問題 3																																																												
20. 人身の自由と適正手続に関する問題 2	50. 違憲審査制に関する問題 1																																																												
21. 国務請求権と参政権に関する問題 1	51. 違憲審査制に関する問題 2																																																												
22. 国務請求権と参政権に関する問題 2	52. 違憲審査制に関する問題 3																																																												
23. 生存権・労働基本権に関する問題 1	53. 憲法改正等に関する問題 等 1																																																												
24. 生存権・労働基本権に関する問題 2	54. 憲法改正等に関する問題 等 2																																																												
25. 生存権・労働基本権に関する問題 3	55. 憲法改正等に関する問題 等 3																																																												
26. 教育を受ける権利に関する問題 1	56. 総合演習 1																																																												
27. 教育を受ける権利に関する問題 2	57. 総合演習 2																																																												
28. 教育を受ける権利に関する問題 3	58. 総合演習 3																																																												
29. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 1	59. 総合演習 4																																																												
30. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 2	60. 総合演習 5																																																												
<p>〔テキスト〕</p> <p>憲法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。</p>																																																													
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																																													

科目名：民法演習 I

開講年次：2年

授業時数：60

単位数：3

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：齋藤洋輔、小向悠介

〔講義主要目標及び講義概要〕

民法全般について、基本事項および各条文の解釈、判例および通説的な見解の考察等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。

〔講義・演習項目〕

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. 総則・物権に関する問題 1     | 31. 契約法に関する問題 4    |
| 2. 総則・物権に関する問題 2     | 32. 契約法に関する問題 5    |
| 3. 総則・物権に関する問題 3     | 33. 契約法に関する問題 6    |
| 4. 総則・物権に関する問題 4     | 34. 契約法に関する問題 7    |
| 5. 総則・物権に関する問題 5     | 35. 契約法に関する問題 8    |
| 6. 総則・物権に関する問題 6     | 36. 契約法に関する問題 9    |
| 7. 総則・物権に関する問題 7     | 37. 不法行為に関する問題 1   |
| 8. 総則・物権に関する問題 8     | 38. 不法行為に関する問題 2   |
| 9. 総則・物権に関する問題 9     | 39. 不法行為に関する問題 3   |
| 10. 抵当権・譲渡担保に関する問題 1 | 40. 不法行為に関する問題 4   |
| 11. 抵当権・譲渡担保に関する問題 2 | 41. 不法行為に関する問題 5   |
| 12. 抵当権・譲渡担保に関する問題 3 | 42. 不法行為に関する問題 6   |
| 13. 抵当権・譲渡担保に関する問題 4 | 43. 不法行為に関する問題 7   |
| 14. 抵当権・譲渡担保に関する問題 5 | 44. 不法行為に関する問題 8   |
| 15. 抵当権・譲渡担保に関する問題 6 | 45. 不法行為に関する問題 9   |
| 16. 抵当権・譲渡担保に関する問題 7 | 46. 親族相続に関する問題 等 1 |
| 17. 抵当権・譲渡担保に関する問題 8 | 47. 親族相続に関する問題 等 2 |
| 18. 抵当権・譲渡担保に関する問題 9 | 48. 親族相続に関する問題 等 3 |
| 19. 債権総論に関する問題 1     | 49. 親族相続に関する問題 等 4 |
| 20. 債権総論に関する問題 2     | 50. 親族相続に関する問題 等 5 |
| 21. 債権総論に関する問題 3     | 51. 親族相続に関する問題 等 6 |
| 22. 債権総論に関する問題 4     | 52. 親族相続に関する問題 等 7 |
| 23. 債権総論に関する問題 5     | 53. 親族相続に関する問題 等 8 |
| 24. 債権総論に関する問題 6     | 54. 親族相続に関する問題 等 9 |
| 25. 債権総論に関する問題 7     | 55. 総合演習 1         |
| 26. 債権総論に関する問題 8     | 56. 総合演習 2         |
| 27. 債権総論に関する問題 9     | 57. 総合演習 3         |
| 28. 契約法に関する問題 1      | 58. 総合演習 4         |
| 29. 契約法に関する問題 2      | 59. 総合演習 5         |
| 30. 契約法に関する問題 3      | 60. 総合演習 6         |

〔テキスト〕

民法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。



科目名：公法演習	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
憲法における基本的人権および統治機構や行政法全体の理解をより一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、種々の実践問題を通して多角的に検討していく。			
〔講義・演習項目〕			
1. 人権の観念に関する実践問題 1	41. 違憲審査制に関する実践問題 1		
2. 人権の観念に関する実践問題 2	42. 違憲審査制に関する実践問題 2		
3. 人権と主体に関する実践問題 1	43. 憲法改正等に関する実践問題 1		
4. 人権と主体に関する実践問題 2	44. 憲法改正等に関する実践問題 2		
5. 人権と公共の福祉に関する実践問題 1	45. 総合演習 1		
6. 人権と公共の福祉に関する実践問題 2	46. 総合演習 2		
7. 私人間における人権に関する実践問題 1	47. 総合演習 3		
8. 私人間における人権に関する実践問題 2	48. 総合演習 4		
9. 新しい人権に関する実践問題 1	49. 行政法の意義、法源に関する問題 1		
10. 新しい人権に関する実践問題 2	50. 行政法の意義、法源に関する問題 2		
11. 法の下での平等に関する実践問題 1	51. 行政法の意義、法源に関する問題 3		
12. 法の下での平等に関する実践問題 2	52. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 1		
13. 精神的自由権に関する実践問題 1	53. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 2		
14. 精神的自由権に関する実践問題 2	54. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 3		
15. 職業選択・居住移転の自由に関する実践問題 1	55. 行政の組織に関する問題 1		
16. 職業選択・居住移転の自由に関する実践問題 2	56. 行政の組織に関する問題 2		
17. 財産権の保障に関する実践問題 1	57. 行政の組織に関する問題 3		
18. 財産権の保障に関する実践問題 2	58. 行政行為に関する問題 1		
19. 人身の自由と適正手続に関する実践問題 1	59. 行政行為に関する問題 2		
20. 人身の自由と適正手続に関する実践問題 2	60. 行政行為に関する問題 3		
21. 国務請求権と参政権に関する実践問題 1	61. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 1		
22. 国務請求権と参政権に関する実践問題 2	62. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 2		
23. 生存権・労働基本権に関する実践問題 1	63. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 3		
24. 生存権・労働基本権に関する実践問題 2	64. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 1		
25. 教育を受ける権利に関する実践問題 1	65. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 2		
26. 教育を受ける権利に関する実践問題 2	66. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 3		
27. 二院制、国会・議院の権能に関する実践問題 1	67. 行政上の損失補償に関する問題 1		
28. 二院制、国会・議院の権能に関する実践問題 2	68. 行政上の損失補償に関する問題 2		
29. 衆議院の解散に関する実践問題 1	69. 行政上の損失補償に関する問題 3		
30. 衆議院の解散に関する実践問題 2	70. 不服申し立て制度に関する問題 1		
31. 内閣の組織と権能に関する実践問題 1	71. 不服申し立て制度に関する問題 2		
32. 内閣の組織と権能に関する実践問題 2	72. 不服申し立て制度に関する問題 3		
33. 議院内閣制に関する実践問題 1	73. 行政事件訴訟に関する問題 1		
34. 議院内閣制に関する実践問題 2	74. 行政事件訴訟に関する問題 2		
35. 財政に関する実践問題 1	75. 行政事件訴訟に関する問題 3		
36. 財政に関する実践問題 2	76. 総合演習 1		
37. 地方自治に関する実践問題 1	77. 総合演習 2		
38. 地方自治に関するじっせん問題 2	78. 総合演習 3		
39. 司法権に関する実践問題 1	79. 総合演習 4		
40. 司法権に関する実践問題 2	80. 総合演習 5		
〔テキスト〕			
憲法・行政法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学演習Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
完全競争市場における消費者行動および企業者行動の分析、不完全競争市場における企業者行動の分析、市場の失敗等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1	31. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1		
2. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2	32. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2		
3. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3	33. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3		
4. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4	34. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 4		
5. 効用関数・無差別曲線に関する問題 5	35. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 5		
6. 効用関数・無差別曲線に関する問題 6	36. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 6		
7. 最適消費量の決定に関する問題 1	37. 供給曲線の導出に関する問題 1		
8. 最適消費量の決定に関する問題 2	38. 供給曲線の導出に関する問題 2		
9. 最適消費量の決定に関する問題 3	39. 供給曲線の導出に関する問題 3		
10. 最適消費量の決定に関する問題 4	40. 供給曲線の導出に関する問題 4		
11. 最適消費量の決定に関する問題 5	41. 供給曲線の導出に関する問題 5		
12. 最適消費量の決定に関する問題 6	42. 供給曲線の導出に関する問題 6		
13. 所得効果・代替効果に関する問題 1	43. 独占・寡占に関する問題 1		
14. 所得効果・代替効果に関する問題 2	44. 独占・寡占に関する問題 2		
15. 所得効果・代替効果に関する問題 3	45. 独占・寡占に関する問題 3		
16. 所得効果・代替効果に関する問題 4	46. 独占・寡占に関する問題 4		
17. 所得効果・代替効果に関する問題 5	47. 独占・寡占に関する問題 5		
18. 所得効果・代替効果に関する問題 6	48. 独占・寡占に関する問題 6		
19. 需要曲線の導出に関する問題 1	49. 市場の失敗に関する問題 等 1		
20. 需要曲線の導出に関する問題 2	50. 市場の失敗に関する問題 等 2		
21. 需要曲線の導出に関する問題 3	51. 市場の失敗に関する問題 等 3		
22. 需要曲線の導出に関する問題 4	52. 市場の失敗に関する問題 等 4		
23. 需要曲線の導出に関する問題 5	53. 市場の失敗に関する問題 等 5		
24. 需要曲線の導出に関する問題 6	54. 市場の失敗に関する問題 等 6		
25. 生産関数・等量曲線に関する問題 1	55. 総合演習 1		
26. 生産関数・等量曲線に関する問題 2	56. 総合演習 2		
27. 生産関数・等量曲線に関する問題 3	57. 総合演習 3		
28. 生産関数・等量曲線に関する問題 4	58. 総合演習 4		
29. 生産関数・等量曲線に関する問題 5	59. 総合演習 5		
30. 生産関数・等量曲線に関する問題 6	60. 総合演習 6		
〔テキスト〕			
ミクロ経済学の基本的テキスト、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経営学・財政学演習 I 開講年次：2年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：齋藤洋輔、小向悠介	授業時数：20 単位数：1 分類：選択必修
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>経営学説全般、伝統的管理論、意思決定論、リーダーシップ論、経営組織全般等についての理解を目指す。種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p> <p>予算制度、一般会計予算、財政投融资、地方財政、国庫金制度等財政の仕組みについての理解を深めるため、演習と解説講義を行う。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営学：経営学説全般に関する問題 1</li> <li>2. 経営学：経営学説全般に関する問題 2</li> <li>3. 経営学：伝統的管理論・人間関係論に関する問題 1</li> <li>4. 経営学：伝統的管理論・人間関係論に関する問題 2</li> <li>5. 経営学：意思決定論に関する問題</li> <li>6. 経営学：リーダーシップ論に関する問題</li> <li>7. 経営学：経営組織全般に関する問題</li> <li>8. 経営学：事業部制組織に関する問題</li> <li>9. 経営学：経営戦略全般に関する問題 等</li> <li>10. 財政学：予算制度に関する問題 1</li> <li>11. 財政学：予算制度に関する問題 2</li> <li>12. 財政学：一般会計予算に関する問題 1</li> <li>13. 財政学：一般会計予算に関する問題 2</li> <li>14. 財政学：財政投融资に関する問題</li> <li>15. 財政学：地方財政に関する問題 1</li> <li>16. 財政学：地方財政に関する問題 2</li> <li>17. 財政学：国庫金制度に関する問題 等</li> <li>18. 総合演習 1</li> <li>19. 総合演習 2</li> <li>20. 総合演習 3</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>経営学・財政学の基本的テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：政治学・行政学演習 I	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、小向悠介		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>政治制度、選挙制度、政治権力、イデオロギーと政治意識、政党と圧力団体、国家概念、政治思想、大衆社会とマスメディア等の理解を一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p> <p>行政学の歴史・理論、行政権の役割と行政責任、情報公開、行政改革と地方分権等の理解を一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政治学：各国の政治制度に関する問題</li> <li>2. 政治学：選挙制度に関する問題</li> <li>3. 政治学：政治権力に関する問題</li> <li>4. 政治学：イデオロギーと政治意識に関する問題</li> <li>5. 政治学：政党と圧力団体に関する問題</li> <li>6. 政治学：国家概念に関する問題</li> <li>7. 政治学：現代政治の諸問題に関する問題</li> <li>8. 政治学：政治思想と現代政治学に関する問題 等</li> <li>9. 行政学：官房学に関する問題</li> <li>10. 行政学：アメリカ行政学の展開に関する問題</li> <li>11. 行政学：官僚制に関する問題</li> <li>12. 行政学：行政国家に関する問題</li> <li>13. 行政学：現代の行政に関する問題</li> <li>14. 行政学：地方自治に関する問題</li> <li>15. 行政学：予算に関する問題</li> <li>16. 行政学：行政広報に関する問題</li> <li>17. 行政学：情報公開に関する問題</li> <li>18. 行政学：行政改革に関する問題 等</li> <li>19. 総合演習 1</li> <li>20. 総合演習 2</li> </ol>			
〔テキスト〕			
政治学・行政学の基本的テキストおよび問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会・教育・心理学	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：齋藤洋輔、永沼佑介、鈴木裕太		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会学の基礎概念、社会構造と社会変動、社会生活の諸領域、大衆社会論、社会学の歴史と理論、社会学の歴史、社会学の展開、家族論、大衆社会論、等の理解を一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p> <p>教育学においては、教育史、教育社会学、教育法規、生涯学習、教育方法についての理解を目指し、心理学においては、学習、認知、発達、社会等についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会学：社会関係における地位と役割	11. 教育学：教育方法学		
2. 社会学：階級と階層	12. 心理学：感覚・知覚		
3. 社会学：社会変動論	13. 心理学：学習		
4. 社会学：家族	14. 心理学：認知		
5. 社会学：都市と農村	15. 心理学：発達		
6. 社会学：組織・管理論 等	16. 心理学：社会		
7. 教育学：教育史	17. 心理学：人格・臨床		
8. 教育学：教育社会学	18. 心理学：教育		
9. 教育学：教育法規	19. 心理学：感情		
10. 教育学：生涯学習	20. 心理学：心理測定法		
〔テキスト〕			
社会学・教育学・心理学に関する標準テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：卒業研究	開講年次：2年	授業時数：160	単位数：8
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：齋藤洋輔、鈴木裕太		

〔講義主要目標及び講義概要〕  
 専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。

〔講義・演習項目〕

1. 卒業研究概要 1	41. 下書き作成 16	81. 下書き作成 56	121. 清書作成 21
2. 卒業研究概要 2	42. 下書き作成 17	82. 下書き作成 57	122. 清書作成 22
3. 卒業研究概要 3	43. 下書き作成 18	83. 下書き作成 58	123. 清書作成 23
4. 卒業研究概要 4	44. 下書き作成 19	84. 下書き作成 59	124. 清書作成 24
5. 卒業研究概要 5	45. 下書き作成 20	85. 下書き作成 60	125. 清書作成 25
6. テーマの研究 1	46. 下書き作成 21	86. 下書き作成 61	126. 清書作成 26
7. テーマの研究 2	47. 下書き作成 22	87. 下書き作成 62	127. 清書作成 27
8. テーマの研究 3	48. 下書き作成 23	88. 下書き作成 63	128. 清書作成 28
9. テーマの研究 4	49. 下書き作成 24	89. 下書き作成 64	129. 清書作成 29
10. テーマの研究 5	50. 下書き作成 25	90. 下書き作成 65	130. 清書作成 30
11. 情報収集 1	51. 下書き作成 26	91. 下書き作成 66	131. 清書作成 31
12. 情報収集 2	52. 下書き作成 27	92. 下書き作成 67	132. 清書作成 32
13. 情報収集 3	53. 下書き作成 28	93. 下書き作成 68	133. 清書作成 33
14. 情報収集 4	54. 下書き作成 29	94. 下書き作成 69	134. 清書作成 34
15. 情報収集 5	55. 下書き作成 30	95. 下書き作成 70	135. 清書作成 35
16. 情報収集 6	56. 下書き作成 31	96. 下書き作成 71	136. 清書作成 36
17. 情報収集 7	57. 下書き作成 32	97. 下書き作成 72	137. 清書作成 37
18. 情報収集 8	58. 下書き作成 33	98. 下書き作成 73	138. 清書作成 38
19. 情報収集 9	59. 下書き作成 34	99. 下書き作成 74	139. 清書作成 39
20. 情報収集 10	60. 下書き作成 35	100. 下書き作成 75	140. 清書作成 40
21. 情報収集 11	61. 下書き作成 36	101. 清書作成 1	141. 清書作成 41
22. 情報収集 12	62. 下書き作成 37	102. 清書作成 2	142. 清書作成 42
23. 情報収集 13	63. 下書き作成 38	103. 清書作成 3	143. 清書作成 43
24. 情報収集 14	64. 下書き作成 39	104. 清書作成 4	144. 清書作成 44
25. 情報収集 15	65. 下書き作成 40	105. 清書作成 5	145. 清書作成 45
26. 下書き作成 1	66. 下書き作成 41	106. 清書作成 6	146. 清書作成 46
27. 下書き作成 2	67. 下書き作成 42	107. 清書作成 7	147. 清書作成 47
28. 下書き作成 3	68. 下書き作成 43	108. 清書作成 8	148. 清書作成 48
29. 下書き作成 4	69. 下書き作成 44	109. 清書作成 9	149. 清書作成 49
30. 下書き作成 5	70. 下書き作成 45	110. 清書作成 10	150. 清書作成 50
31. 下書き作成 6	71. 下書き作成 46	111. 清書作成 11	151. 清書作成 51
32. 下書き作成 7	72. 下書き作成 47	112. 清書作成 12	152. 清書作成 52
33. 下書き作成 8	73. 下書き作成 48	113. 清書作成 13	153. 清書作成 53
34. 下書き作成 9	74. 下書き作成 49	114. 清書作成 14	154. 清書作成 54
35. 下書き作成 10	75. 下書き作成 50	115. 清書作成 15	155. 清書作成 55
36. 下書き作成 11	76. 下書き作成 51	116. 清書作成 16	156. 清書作成 56
37. 下書き作成 12	77. 下書き作成 52	117. 清書作成 17	157. 清書作成 57
38. 下書き作成 13	78. 下書き作成 53	118. 清書作成 18	158. 清書作成 58
39. 下書き作成 14	79. 下書き作成 54	119. 清書作成 19	159. 清書作成 59
40. 下書き作成 15	80. 下書き作成 55	120. 清書作成 20	160. 製本 等

※87 時数分を週 1 日登校移行後、登校日以外の課題として提出。

〔テキスト〕  
 各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。

〔成績評価〕  
 授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、出席等を総合して判断する。